

伊方原子力発電所 周辺環境放射線等調査結果

(令和2年度 第3・四半期)

令和3年3月

愛 媛 県

目 次

はじめに	1
I 環境放射線等調査	
1 調査機関	1
2 調査対象期間	1
3 調査実施状況	1
4 調査地点	1
5 調査結果	10
(1) 空間放射線	10
(2) 大気、環境試料、排水中放射能	25
II 土壌及び陸水の放射性物質濃度実態調査	
1 調査機関	31
2 調査対象期間	31
3 調査実施状況	31
4 調査地点	31
5 調査結果	31
資料 1 環境放射線等調査（愛媛県調査分）	34
資料 2 環境放射線等調査（四国電力㈱調査分）	60
資料 3 土壌及び陸水の放射性物質濃度実態調査	70
資料 4 伊方発電所の運転管理状況	73

は じ め に

愛媛県及び四国電力(株)は、伊方原子力発電所環境安全管理委員会での審議を経て決定した「令和2年度伊方原子力発電所周辺環境放射線等調査計画」に基づき調査を実施しており、この度、第3・四半期の調査結果をとりまとめた。

I 環境放射線等調査

1 調査機関 愛媛県
四国電力(株)

2 調査対象期間 令和2年10月～令和2年12月

3 調査実施状況

調査項目等			愛媛県		四国電力(株)		
			地点数	頻度	地点数	頻度	
空間放射線	線量率	モニタリングステーション及びモニタリングポスト	20	連続	15	連続	
		NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ等	9	1回	4	1回	
		モニタリングカー（定点測定）	6※	1回	—	—	
		可搬型モニタリングポスト	10	1回			
		モニタリングカー（走行測定）	5ルート	1回	—	—	
	積算線量		16	3か月ごと	25	3か月ごと	
大気	大気浮遊じん		1	連続	—	—	
			4	1回	1	1回	
環境試料	陸上試料	土壌		—	—	3	1回
		農畜産食品	みかん	10	1回	2	1回
			野菜（葉菜）	4（4種類）	1回	—	—
			生しいたけ	1	1回	—	—
			精米	1	1回	—	—
		淡水生物	魚類	1	1回	—	—
		植物（杉葉）		2	1回	1	1回
		降下物・降水		1	3回	—	—
	海洋試料	海水		1	1回	2	1回
		海産生物	魚類	1（2種類）	1回	—	—
			無脊椎動物	1（1種類）	1回	1（1種類）	1回
			海藻類	1（2種類）	1回	2（2種類）	1回
排水		—	—	2	連続		

※測定器の不具合を修繕中のため、ゲルマニウム半導体検出器による測定は、全地点欠測となっている。

4 調査地点 図1～図8のとおり

項 目	愛媛県	四国電力(株)
モニタリングステーション及びモニタリングポスト	■	●
モニタリングポイント（積算線量）、定期測定地点（線量率）	□	○

(参考) 図中の番号は、地点番号を示す。

線量率と積算線量で地点が若干異なる場合には、線量率の測定地点を示した。

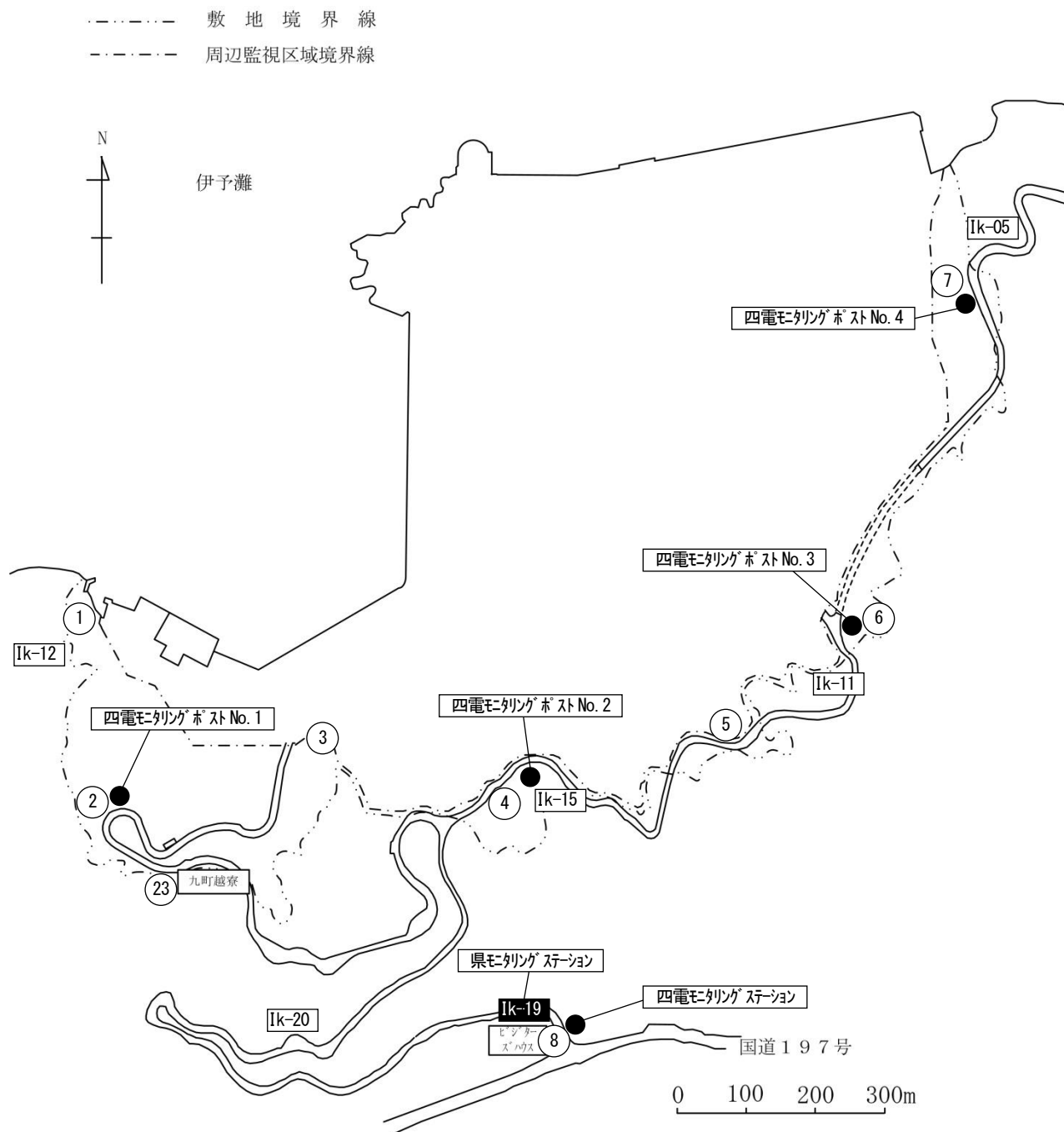


図1 空間放射線 調査地点図（発電所周辺）

項 目	愛媛県	四国電力(株)
大気、環境試料、排水	□	◎

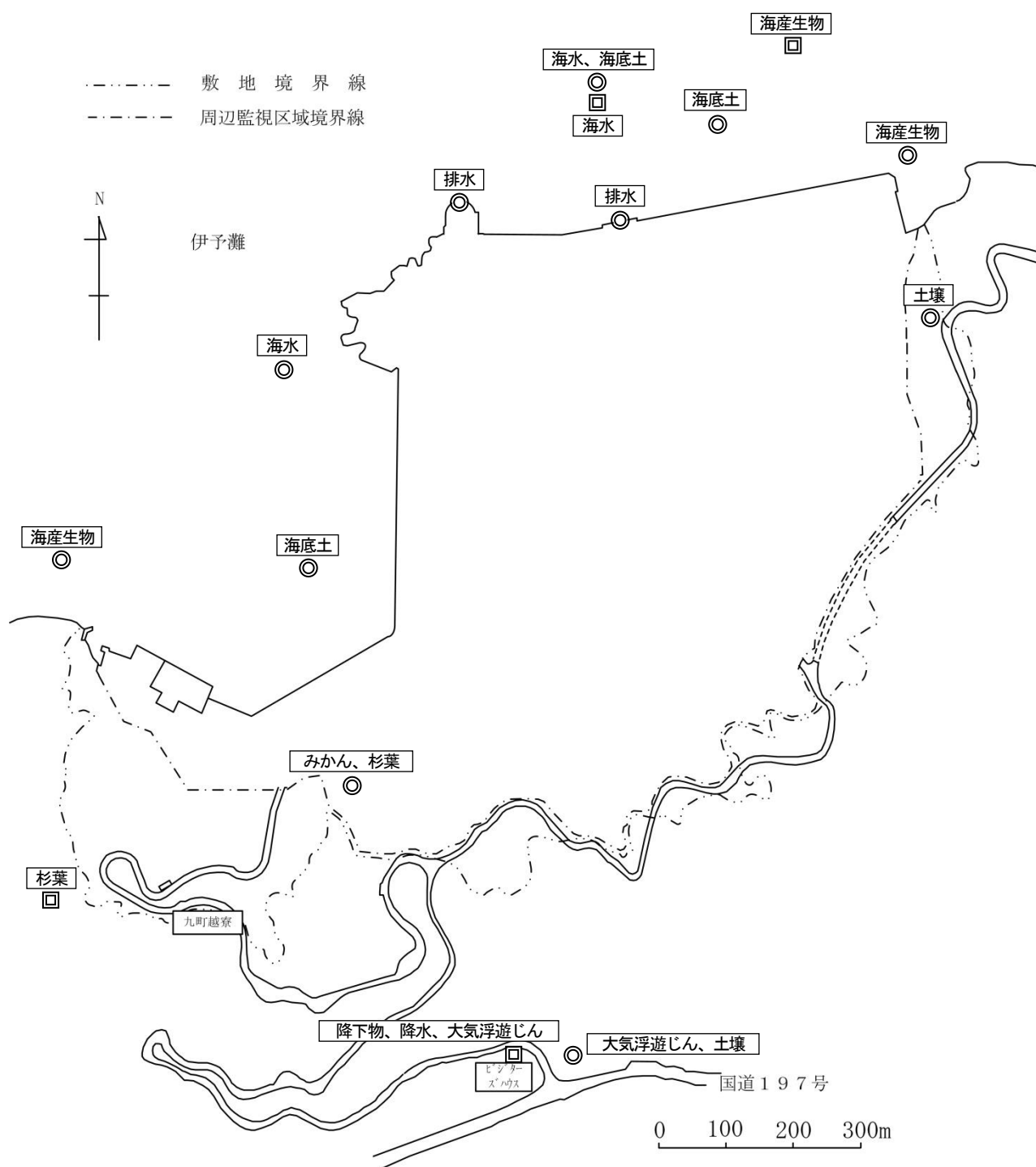


図2 大気、環境試料、排水 調査地点図（発電所周辺）

項 目	愛媛県	四国電力(株)
モニタリングステーション及びモニタリングポスト	■	●
モニタリングポイント (積算線量)、定期測定地点 (線量率)	□	○

(参考) 図中の番号は、地点番号を示す。

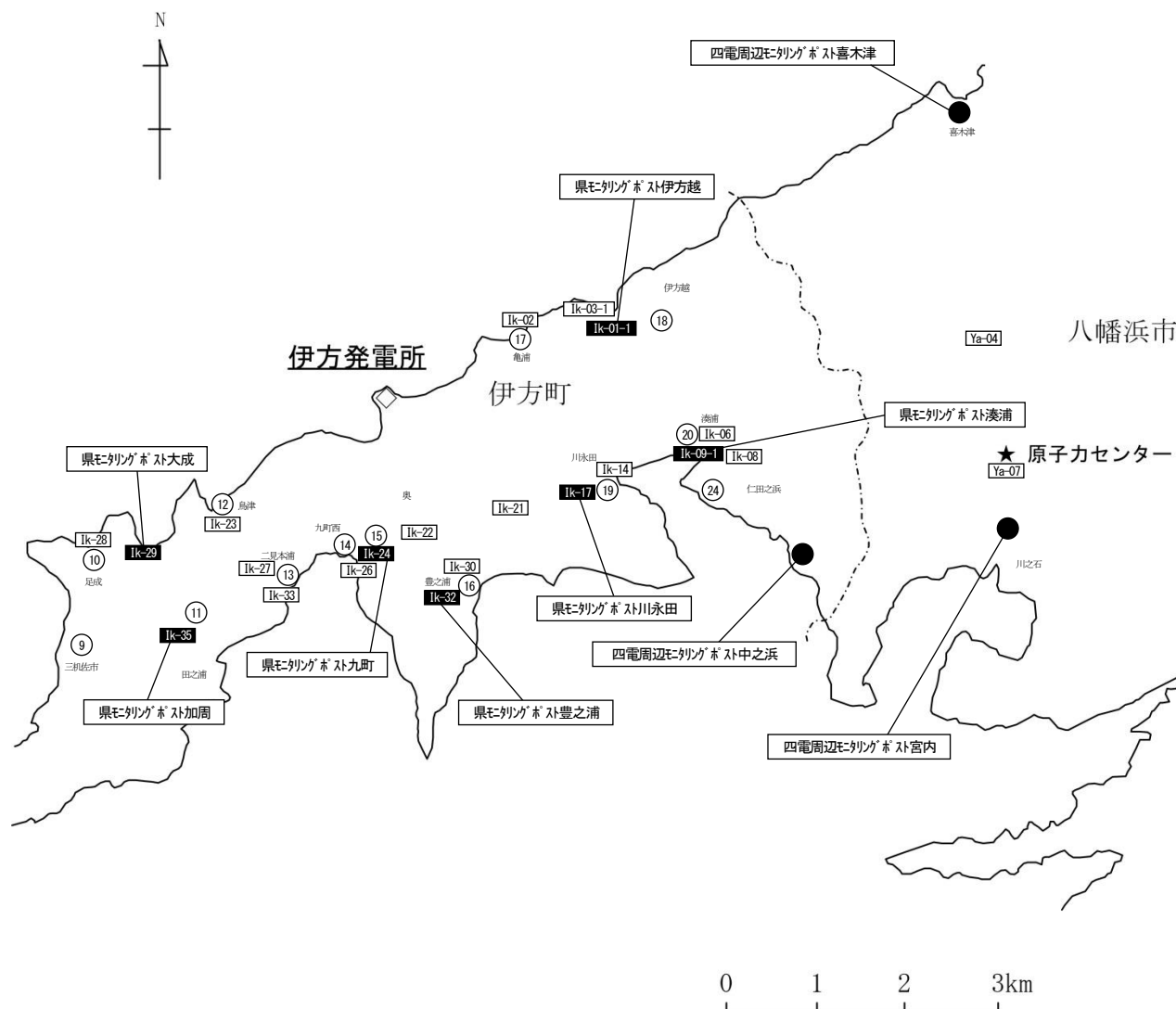


図3 空間放射線 調査地点図 (伊方町周辺)

項 目	愛媛県
大気、環境試料	□

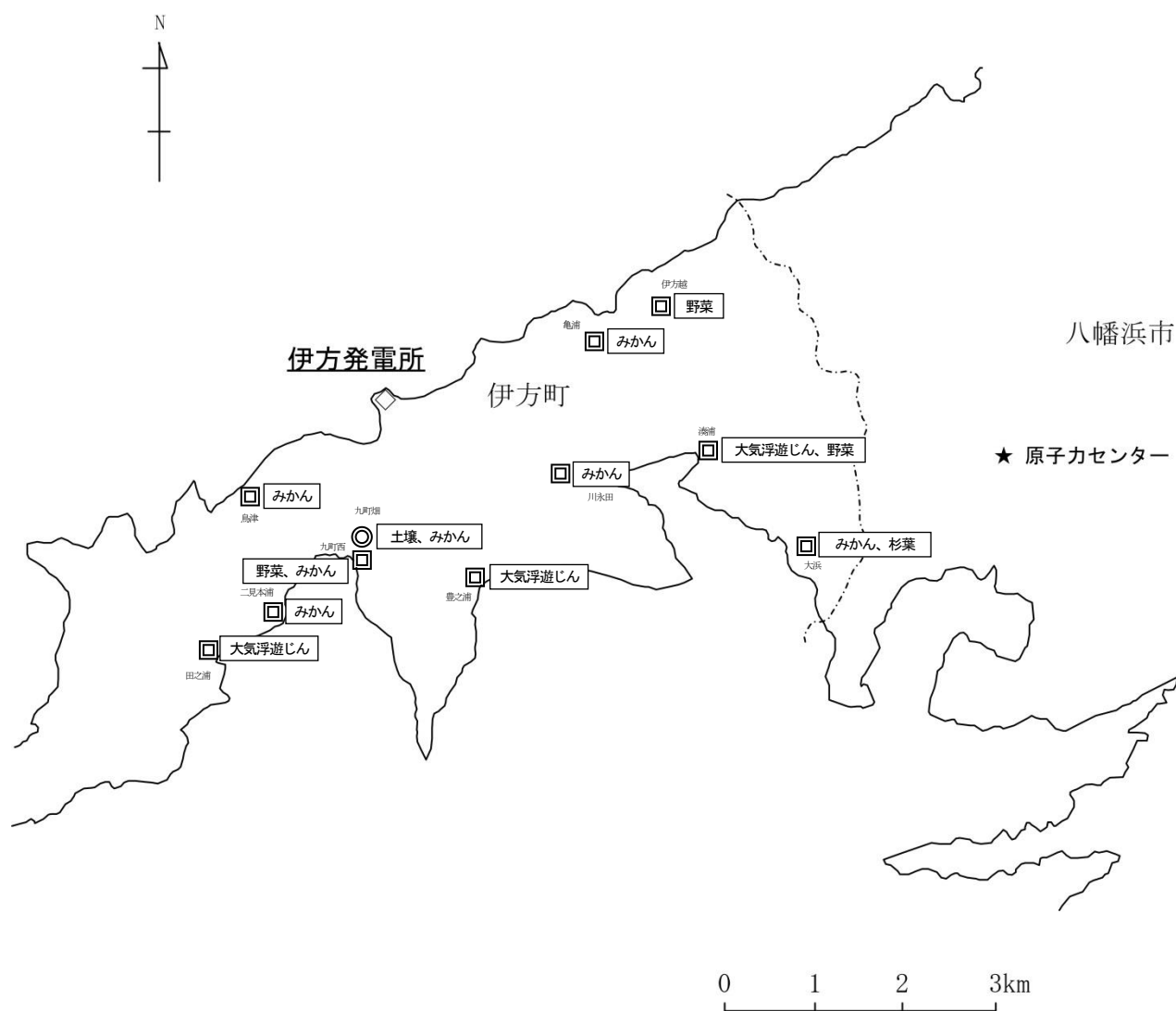


図4 大気、環境試料 調査地点図（伊方町周辺）

目	愛媛県	四国電力(株)
モニタリングステーション及びモニタリングポスト	■	●
モニタリングポイント（積算線量）、定期測定地点（線量率）	□	○

(参考) 図中の番号は、地点番号を示す。

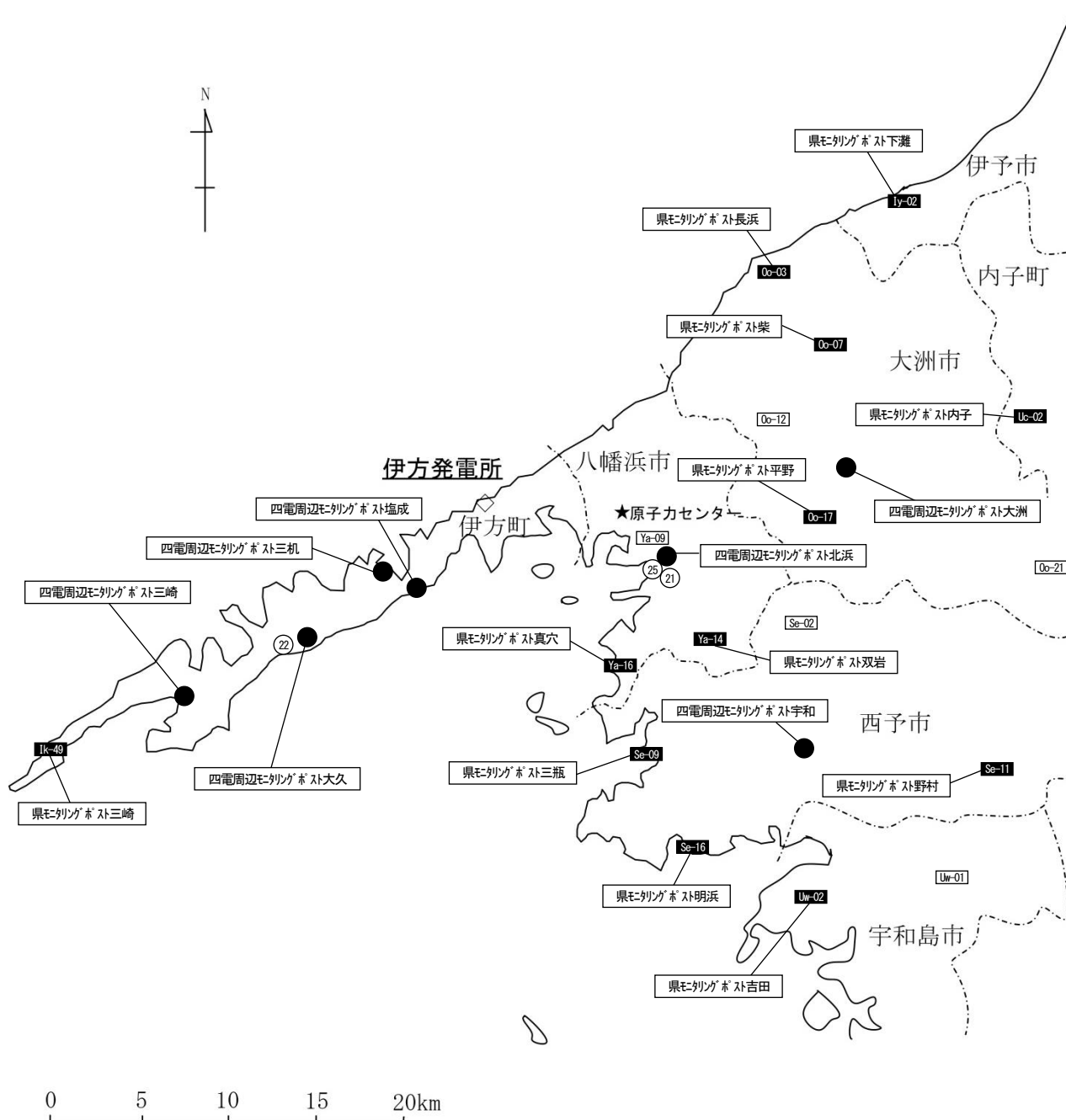


図5 空間放射線 調査地点図（広域）

項	目	愛媛県
環境試料		☐



図6 環境試料 調査地点図 (広域)

走行ルート	測定場所	測定地点（測定範囲）
①	国道 197 号	八幡浜市保内町宮内～伊方町三崎（34.5km）
②	国道 378 号、国道 197 号、 県道 25 号、県道 26 号	八幡浜市保内町喜木津～西予市三瓶町長早（26.9km）
③	国道 378 号、県道 24 号、 国道 56 号、国道 320 号	大洲市長浜～宇和島市天神町（57.2km）
④	国道 378 号	八幡浜市保内町喜木津～伊予市双海町下灘（30.7km）
⑤	国道 197 号、国道 56 号	八幡浜市江戸岡～内子町城廻（28.9km）

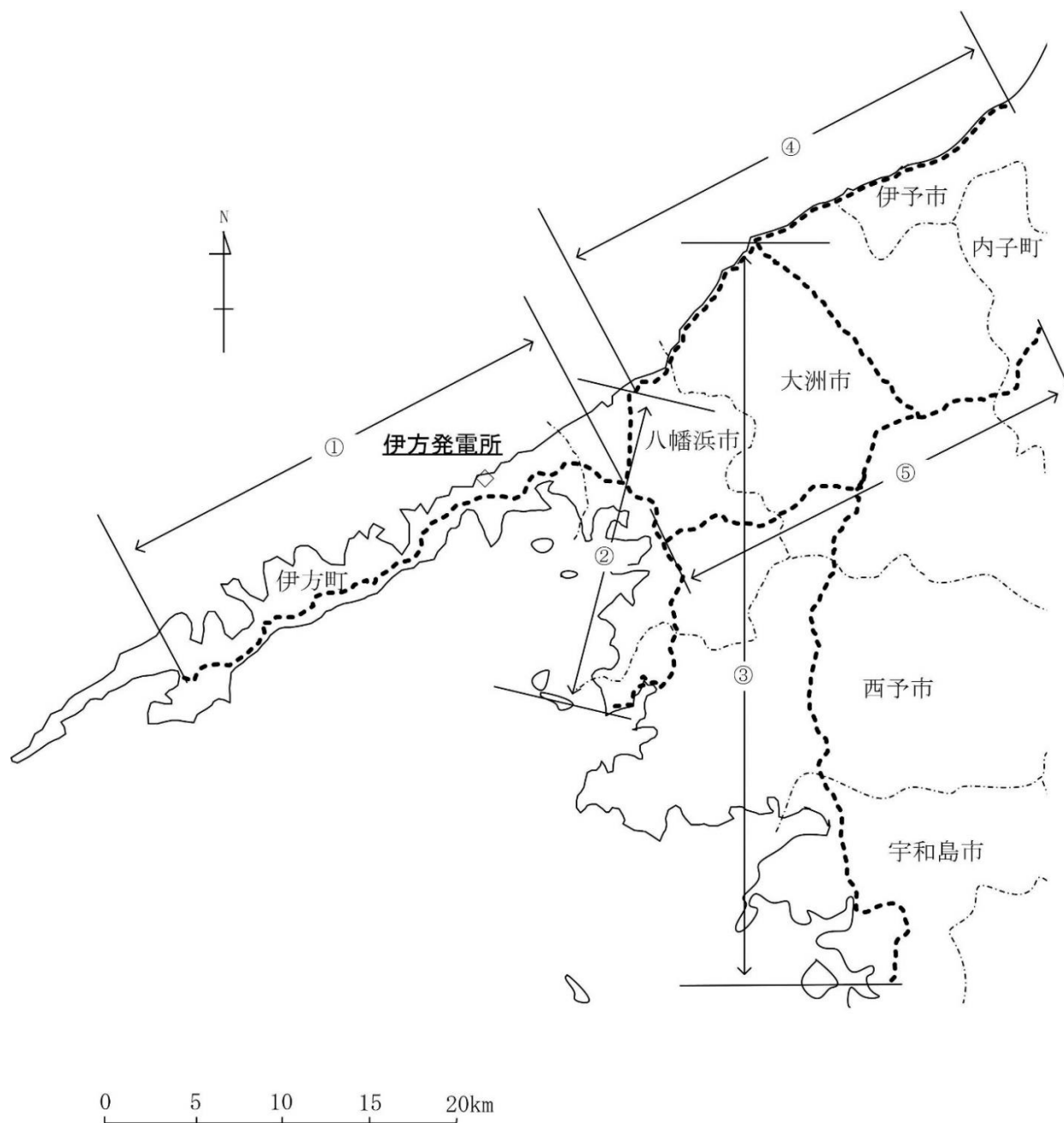


図 7 空間放射線 調査ルート図（走行測定）

項 目	愛媛県
通信機能付き電子線量計	▲

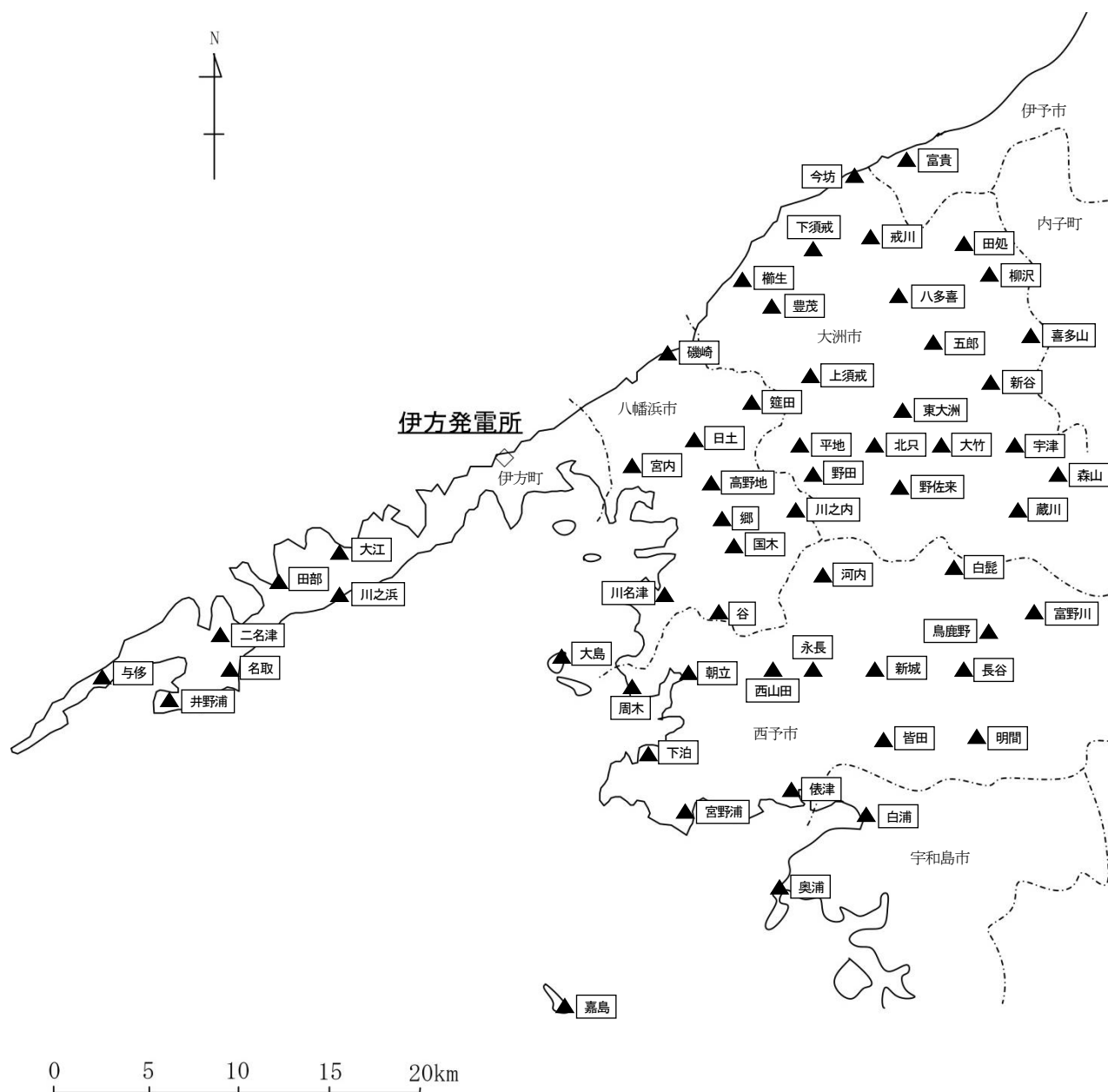


図8 通信機能付き電子線量計 調査地点図

5 調 査 結 果

令和2年度第3・四半期における環境放射線等の調査結果は、昨年度までの調査結果と比較して同程度であった。

(1) 空間放射線

ア モニタリングステーション及びモニタリングポストにおける線量率^(注1)

(ア) 発電所周辺（5km 圏内）

(a) 1時間平均値

愛媛県モニタリングステーション1局、モニタリングポスト7局、四国電力(株)モニタリングステーション1局、モニタリングポスト4局（以下「発電所周辺モニタリングポスト等 13 局」という。）で実施している NaI(Tl)シンチレーション検出器による線量率の連続測定結果は、1時間平均値が最低 12、最高 71 ナノグレイ／時の範囲内にあり、3か月間平均値は、13～34 ナノグレイ／時であった^(注2)。

測定結果については、「周辺住民等の被ばく線量の推定及び評価」を行うため、地点毎に降雨時及び降雨時以外に分け、過去2年間の測定値（1時間平均値）から求めた「平均値＋（3×標準偏差）」^(注3)を超過した場合に、原因調査を行い伊方発電所の影響の有無を判断することとなっている。

降雨時には、「平均値＋（3×標準偏差）」を超える値が3回観測されたが、いずれも

- 降雨に伴い、線量率が上昇している。
- 伊方発電所を中心に設置された異なる方位のモニタで同時に増加を観測している。
- ガンマ線スペクトルに自然放射性核種(ラドンの壊変生成物)による上昇は見られたが、人工放射性核種による特異なピークは見られない。（表1）
（図9－1）

また、降雨時以外についても、「平均値＋（3×標準偏差）」を超える値が14回観測されたが、降雨時と同様に評価を行った結果、ガンマ線スペクトルに自然放射性核種による上昇は見られたが、人工放射性核種による特異なピークは見られなかった。（表2）（図9－2）

これらのことから、いずれも自然放射線の変動によるものであり、今期の測定結果からは、伊方発電所の影響と考えられる線量率の変化は認められなかった。

なお、愛媛県モニタリングステーション1局、モニタリングポスト7局で実施している電離箱検出器による線量率の連続測定結果は、1時間平均値が最低 54、最高 102 ナノグレイ／時の範囲内であった^(注4)。

- (注1) 線量率は、空気吸収線量率として表示している。
- (注2) 宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。
- (注3) 「平常時モニタリングについて（原子力災害対策指針補足参考資料）」（原子力規制委員会、平成30年4月策定）（以下「指針補足参考資料（平常時）」という。）に基づき、過去2年間の測定値の「平均値＋（3×標準偏差）」を平常の変動幅として設定することとしているが、愛媛県モニタリングステーション及びモニタリングポストは平成31年2月に検出器を更新したため、令和元年度の測定値をもとに算出した。
- (注4) 宇宙線寄与分が約30ナノグレイ/時含まれている。

表１ 線量率測定結果（降雨時「平均値＋（３×標準偏差）」を超えたもの）

測定機関名		愛媛県									四国電力㈱				
測定局名		モニタリングステーション	モニタリング ポスト伊方越	モニタリング ポスト湊浦	モニタリング ポスト川永田	モニタリング ポスト九町	モニタリング ポスト大成	モニタリング ポスト豊之浦	モニタリング ポスト加周	モニタリング ステーション	モニタリング ポストNo.1	モニタリング ポストNo.2	モニタリング ポストNo.3	モニタリング ポストNo.4	伊方 発電所
「平均値＋（３×標準偏差）」 (nGy/h)		44	51	45	51	53	39	51	57	40	43	43	40	43	—
平均値(nGy/h)		24	27	29	31	39	20	31	33	22	23	21	20	22	—
—	測定月日時	測定値 (nGy/h)	時間雨量(mm) 風 向 風速(m/s)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	時間雨量(mm) 風 向 風速(m/s)
1	11月22日19時	57	4.0 NNW 1.9	61	47	56	60	44	65	71	50	50	56	54	55 4.5 N 4.8
2	11月22日20時	53	1.5 NNW 2.4	59	47	58	60	(35)	57	60	48	(42)	48	49	47 0.5 NE 3.9
3	12月30日4時	(42)	2.0 NW 6.4	56	(43)	55	54	(34)	(48)	(57)	(36)	(38)	(37)	(37)	(37) 2.5 WNW 12.5

- (参考)
- 愛媛県モニタリングステーション及びモニタリングポストの「平均値」及び「平均値＋（３×標準偏差）」は、平成31年2月に検出器を更新したため、令和元年度の測定値をもとに算出した。
 - 四国電力㈱モニタリングステーション及びモニタリングポストの「平均値」及び「平均値＋（３×標準偏差）」は、平成30年度及び令和元年度の測定値をもとに算出した。
 - ()内の測定値は「平均値＋（３×標準偏差）」を超えていない値であるが、他の測定局との比較のため参考までに掲げた。
 - 測定値には宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。
 - 今期の降雨抽出時間は延べ165時間であり、降雨による線量の増加は1.1μGyであった。
(令和元年度の降雨抽出時間は延べ1,211時間であり、降雨による線量の増加は7.8μGyであった。)
 - 降雨時については、降雨による増加分の値の頻度分布は指数分布を示す。

表2 線量率測定結果（降雨時以外「平均値＋（3×標準偏差）」を超えたもの）

測定機関名		愛媛県									四国電力					
測定局名		モニタリングステーション		モニタリング ポスト伊方越	モニタリング ポスト湊浦	モニタリング ポスト川永田	モニタリング ポスト九町	モニタリング ポスト大成	モニタリング ポスト豊之浦	モニタリング ポスト加周	モニタリング ステーション	モニタリング ポストNo.1	モニタリング ポストNo.2	モニタリング ポストNo.3	モニタリング ポストNo.4	伊方 発電所
「平均値＋(3×標準偏差)」 (nGy/h)		19		20	26	27	35	16	26	28	18	19	16	15	17	—
平均値(nGy/h)		17		19	24	25	34	14	24	26	16	16	14	13	15	—
—	測定月日時	測定値 (nGy/h)	風向 風速(m/s)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	風向 風速(m/s)
1	10月28日15時	(19)	NNW 1.8	(20)	(25)	(26)	(35)	(16)	(26)	(26)	(18)	(17)	17	(14)	(17)	N 1.2
2	11月13日10時	(19)	NNW 3.3	(20)	(26)	(26)	(35)	(16)	(26)	(27)	(18)	(18)	17	(15)	18	NNE 6.3
3	11月13日11時	(19)	NNW 3.9	(20)	(25)	(26)	(35)	(16)	(26)	(27)	(18)	(18)	17	(14)	18	NNE 5.9
4	11月13日12時	(19)	NNW 3.5	(20)	(25)	(26)	(35)	17	(26)	(27)	(18)	(18)	(16)	(14)	(17)	N 6.9
5	12月10日12時	20	NNW 2.9	21	(26)	(27)	36	(16)	(26)	(28)	(18)	点検中	17	(15)	(17)	NNE 4.9
6	12月10日13時	20	NNW 2.6	21	(26)	(27)	36	(16)	27	(28)	(18)	(19)	17	(15)	18	N 5.6
7	12月10日14時	(19)	NNW 2.6	(20)	(26)	(27)	(35)	(16)	(26)	(27)	(18)	(18)	17	(15)	18	N 4.6
8	12月11日 5 時	(18)	NNW 1.9	21	(26)	(26)	(35)	(14)	(26)	(26)	(17)	(17)	(15)	(13)	(17)	N 3.6
9	12月11日 6 時	(18)	NNW 1.3	21	(26)	(27)	(35)	(14)	(26)	(26)	(17)	(17)	(16)	(14)	(17)	ENE 2.0
10	12月11日 7 時	20	N 1.3	21	(26)	(27)	36	(14)	(26)	(26)	(18)	(18)	17	(15)	18	ENE 1.3

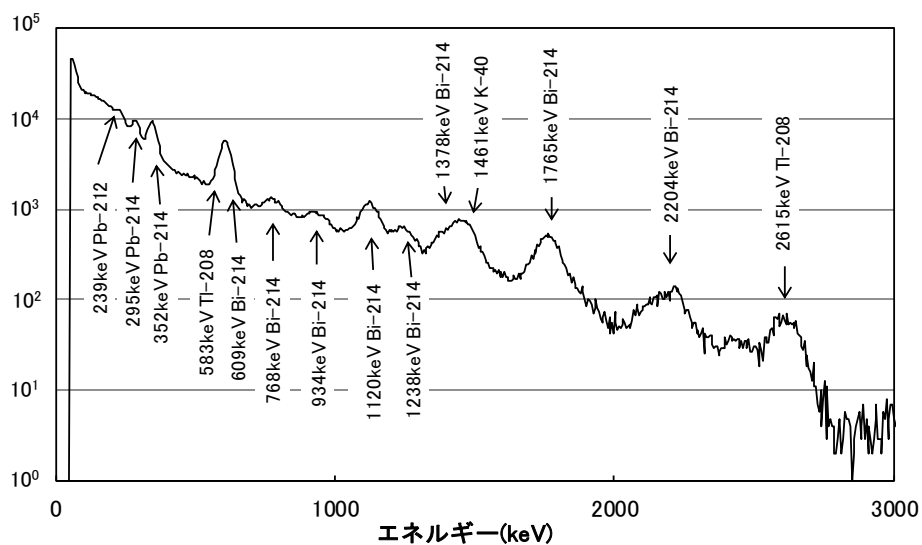
測定機関名		愛媛県								四国電力㈱					
測定局名		モニタリングステーション	モニタリング ポスト伊方越	モニタリング ポスト湊浦	モニタリング ポスト川永田	モニタリング ポスト九町	モニタリング ポスト大成	モニタリング ポスト豊之浦	モニタリング ポスト加周	モニタリング ステーション	モニタリング ポストNo. 1	モニタリング ポストNo. 2	モニタリング ポストNo. 3	モニタリング ポストNo. 4	伊方 発電所
「平均値＋（３×標準偏差）」 (nGy/h)		19	20	26	27	35	16	26	28	18	19	16	15	17	—
平均値 (nGy/h)		17	19	24	25	34	14	24	26	16	16	14	13	15	—
—	測定月日時	測定値 (nGy/h)	風向 風速 (m/s)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	測定値 (nGy/h)	風向 風速 (m/s)
11	12月11日 8時	20	N 1.1	21	(26)	(27)	36	(14)	27	(27)	(18)	(18)	17	(15)	N 3.3
12	12月11日 9時	20	NNW 1.5	21	(26)	(27)	36	(14)	(26)	(26)	(18)	(18)	17	(15)	N 4.0
13	12月11日 10時	(19)	NNW 1.4	21	(26)	(27)	(35)	(15)	(26)	(26)	(18)	(18)	(16)	(14)	NE 2.2
14	12月11日 11時	20	NNW 1.4	21	(26)	(27)	36	(15)	(26)	(26)	(18)	(18)	17	(15)	N 1.9

(参考)

- 1 愛媛県モニタリングステーション及びモニタリングポストの「平均値」及び「平均値＋（３×標準偏差）」は、平成31年2月に検出器を更新したため、令和元年度の測定値をもとに算出した。
- 2 四国電力㈱モニタリングステーション及びモニタリングポストの「平均値」及び「平均値＋（３×標準偏差）」は、平成30年度及び令和元年度の測定値をもとに算出した。
- 3 （ ）内の測定値は「平均値＋（３×標準偏差）」を超えていない値であるが、他の測定局との比較のため参考までに掲げた。
- 4 測定値には宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。
- 5 降雨時以外については、測定値の頻度分布は、通常、正規分布（分布の幅が広がる傾向がある。）となる。

計数率
(カウント/時)

①-1 降雨時「平均値＋(3×標準偏差)」を超えたものの例
(豊之浦局 11月22日 19時 線量率 65nGy/h)



(参考)

計数率
(カウント/時)

①-2 降雨時以外「平均値＋(3×標準偏差)」を超えなかったものの例
(豊之浦局 11月1日 12時 線量率 24nGy/h)

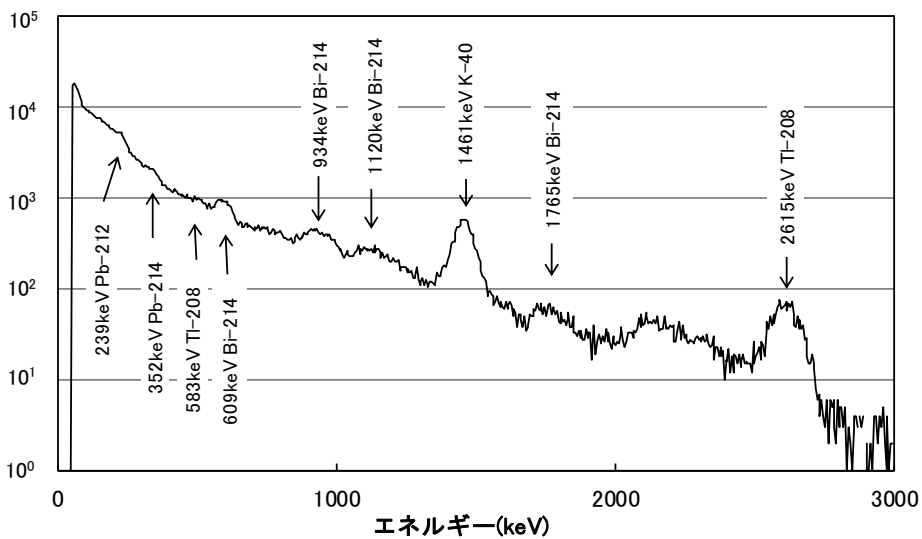


図 9-1 愛媛県測定局における空間ガンマ線スペクトル図 (降雨時の例)

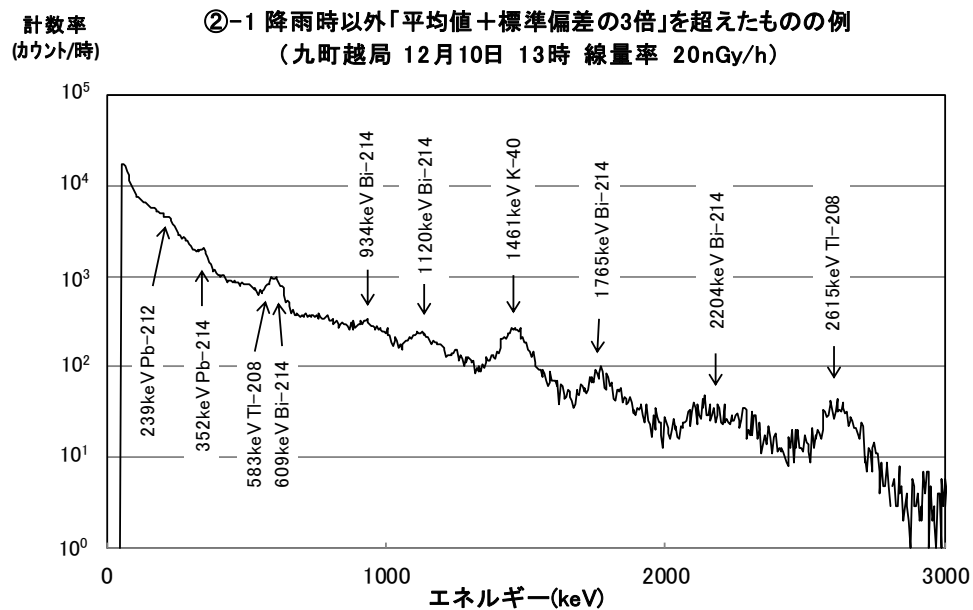
(参考)

自然放射性核種 (天然に存在する核種)

K-40、Pb-214、Bi-214、Pb-212、Tl-208 など

人工放射性核種 (核実験や原子力施設の事故により放出されるおそれのある核種)

主に I-131 (364keV)、Cs-137 (662keV) など



(参考)

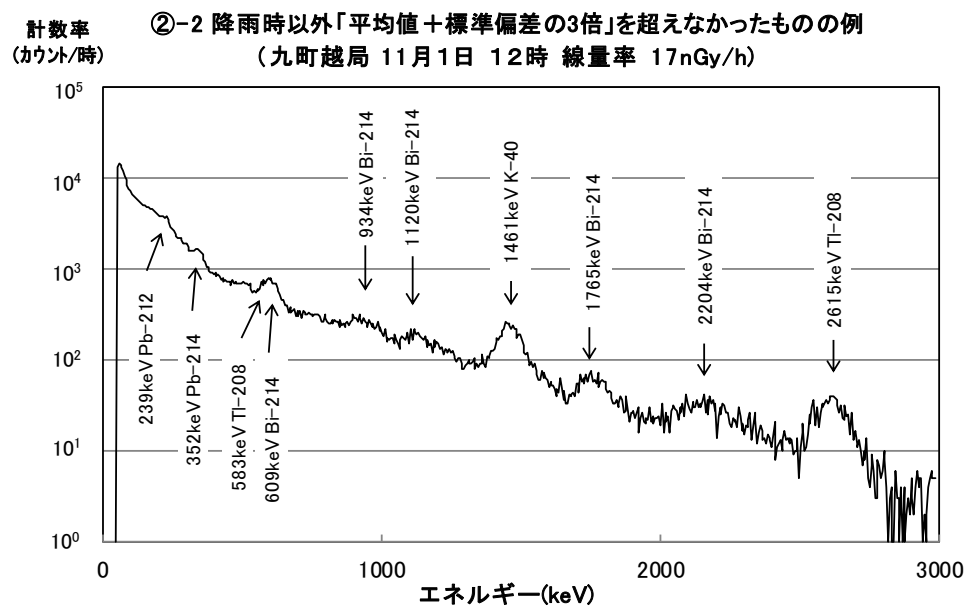


図9-2 愛媛県測定局における空間ガンマ線スペクトル図（降雨時以外の例）

(参考)

自然放射性核種（天然に存在する核種）

K-40、Pb-214、Bi-214、Pb-212、Tl-208 など

人工放射性核種（核実験や原子力施設の事故により放出されるおそれのある核種）

主に I-131 (364keV)、Cs-137 (662keV) など

(b) 10 分間平均値

発電所周辺モニタリングポスト等 13 局で実施している NaI(Tl)シンチレーション検出器及び電離箱検出器による線量率の連続測定結果は、10 分間平均値が最大 103 ナノグレイ／時であった。

「伊方発電所からの予期しない放射性物質又は放射線の放出の早期検出及び周辺環境への影響評価」を行うため、測定値（10 分間平均値）が、原則、過去 5 年間の測定値の最大値の平均値（以下「自動通報設定値」という。）を超えた場合、直ちに原因調査を行っている。

今期は自動通報設定値を超える値が 2 件観測されたが、いずれも、

- 超過時間帯に伊方発電所排気筒からの放射性気体廃棄物の放出は行われていない。
- 降雨に伴い、線量率が上昇している。
- 伊方発電所を中心に設置された異なる方位のモニタで同時に増加を観測している。
- ガンマ線スペクトルに自然放射性核種（ラドンの壊変生成物）による上昇は見られたが、人工放射性核種による特異なピークは見られない。

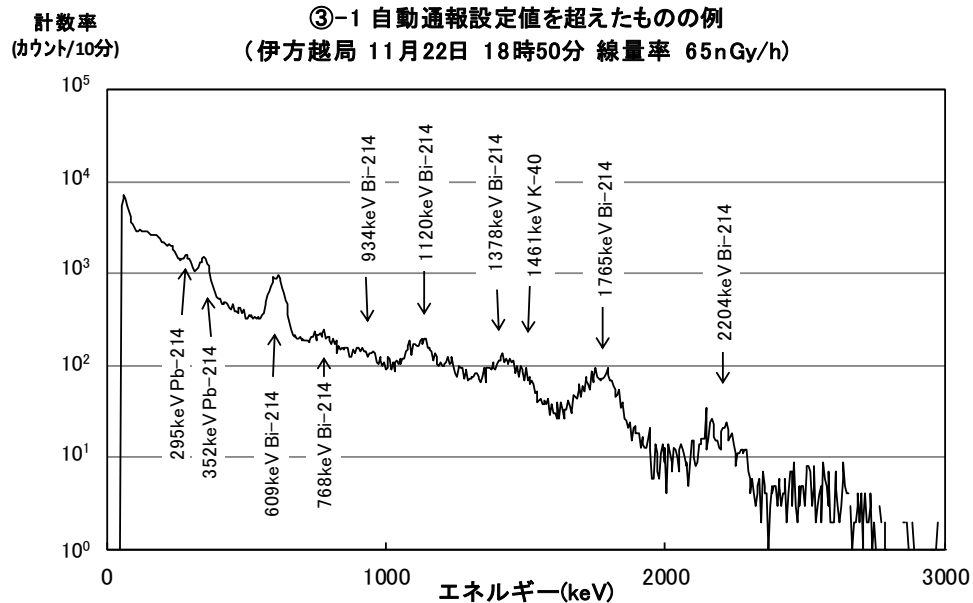
（表 3）（図 10）

これらのことから、自然放射線の変動によるものであり、今期の測定結果からは、伊方発電所からの放射性物質又は放射線の放出と考えられる線量率の変化は認められなかった。

表3 線量率測定結果（自動通報設定値を超えたもの）

（単位：nGy/h）

No.	日時	天候	測定局		検出器 種別	測定値 (最高値)	自動通報設定値
1	11月22日(日) 18:40～19:30	雨	県	伊方越局	電離箱	98	93
2	11月22日(日) 18:50, 19:10～19:20	雨	県	伊方越局	NaI	65	64



(参考)

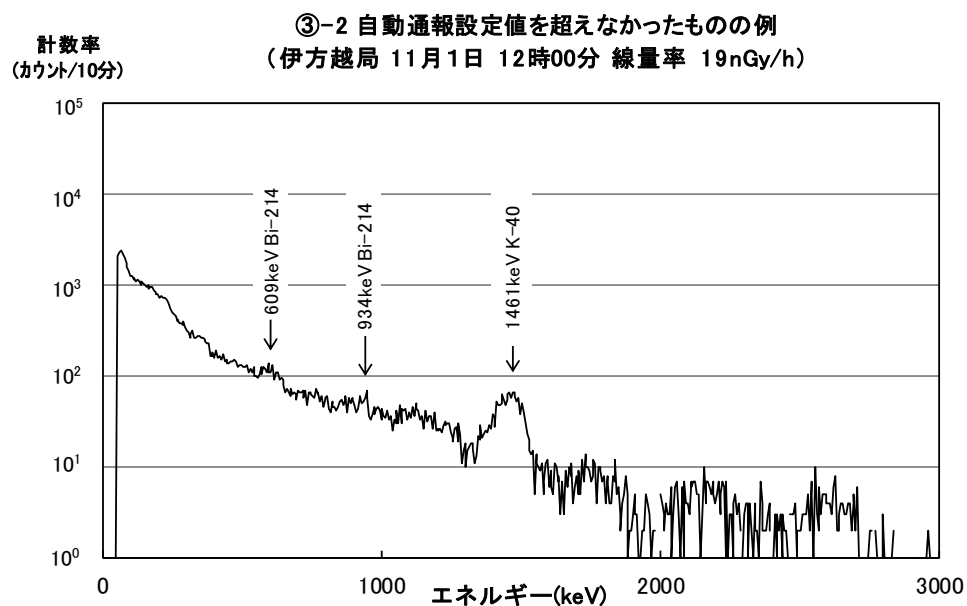


図10 愛媛県測定局における空間ガンマ線スペクトル図（自動通報設定値超過時の例）

(参考)

自然放射性核種（天然に存在する核種）

K-40、Pb-214、Bi-214、Pb-212、Tl-208 など

人工放射性核種（核実験や原子力施設の事故により放出されるおそれのある核種）

主に I-131(364keV)、Cs-137(662keV)

(イ) 広域（5km～概ね30km 圏内）

「緊急事態が発生した場合への平常時からの備え」としてバックグラウンドレベルを把握するために、愛媛県モニタリングポスト 12 局、四国電力(株)モニタリングポスト 10 局で実施している NaI (Tl) シンチレーション検出器による線量率の連続測定結果は、1 時間平均値が最低 15、最高 135 ナノグレイ／時の範囲内であり^(注1)、過去の測定値の範囲と比較して同程度であった。（表4）

また、愛媛県モニタリングポスト 12 局で実施している電離箱検出器による線量率の連続測定結果は、1 時間平均値が最低 71、最高 164 ナノグレイ／時の範囲内であった^(注2)。

(注1) 宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。

(注2) 宇宙線寄与分が約 30 ナノグレイ/時含まれている。

表4 線量率測定結果（広域）

調 査 機 関	地 点 番 号	測 定 場 所		測 定 地 点 名	令和2年度 第3・四半期	(単位:nGy/h) (注1、2) 平成27～ 令和元年度
		市 町	地 名		測 定 値	
愛 媛 県	Ik-49	伊 方 町	正 野	八 幡 浜 警 察 署 八 幡 浜 警 察 官 連 絡 所 (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 三 崎)	29 ～ 50	29 ～ 61 (30 ～ 88)
	Ya-14	八 幡 浜 市	若 山	八 幡 浜 市 民 ス ポ ー ツ パ ー ク (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 双 岩)	15 ～ 48	15 ～ 43 (15 ～ 100)
	Ya-16		真 網 代	八 幡 浜 市 立 真 穴 小 学 校 (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 真 穴)	33 ～ 48	34 ～ 55 (35 ～ 83)
	Oo-03	大 洲 市	長 浜	肱 川 あ ら し 展 望 公 園 (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 長 浜)	35 ～ 88	35 ～ 63 (36 ～ 107)
	Oo-07		柴	大 洲 市 養 護 老 人 ホ ー ム く ら は 苑 (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 柴)	25 ～ 61	24 ～ 55 (26 ～ 141)
	Oo-17		平 野 町 田	八 幡 浜 ・ 大 洲 地 区 総 合 運 動 公 園 (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 平 野)	37 ～ 58	34 ～ 63 (35 ～ 107)
	Se-09	西 予 市	三 瓶 太 刀 町	福 島 展 望 公 園 あ ら パ ー ク (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 三 瓶)	29 ～ 49	28 ～ 71 (29 ～ 109)
	Se-11		野 村 町 村	野 村 シ ル ク 博 物 館 (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 野 村)	58 ～ 77	55 ～ 92 (53 ～ 154)
	Se-16		明 浜 町 山	あ シ ー サ イ ド ・ サ ン パ ー ク (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 明 浜)	35 ～ 56	35 ～ 69 (36 ～ 116)
	Iy-02	伊 予 市	双 海 串 町	伊 予 市 下 灘 ふ れ あ い グ ラ ウ ン ド (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 下 灘)	59 ～ 135	57 ～ 89 (60 ～ 143)
Uc-02	内 子 町	平 岡	内 子 町 役 場 (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 内 子)	35 ～ 48	34 ～ 56 (34 ～ 112)	
Uw-02	宇 和 島 市	吉 田 町 村	東 蓮 寺 ダ ム 桜 公 園 (県 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 吉 田)	48 ～ 77	48 ～ 77 (49 ～ 139)	
四 国 電 力 ㈱	—	伊 方 町	中 之 浜	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 中 之 浜	15 ～ 57	14 ～ 77
	—		三 机	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 三 机	17 ～ 57	16 ～ 67
	—		塩 成	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 塩 成	15 ～ 57	15 ～ 89
	—		大 久	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 大 久	15 ～ 43	14 ～ 83
	—		三 崎	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 三 崎	17 ～ 40	16 ～ 80
	—	八 幡 浜 市	喜 木 津	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 喜 木 津	18 ～ 56	18 ～ 81
	—		宮 内	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 宮 内	15 ～ 38	13 ～ 57
	—		北 浜	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 北 浜	19 ～ 47	18 ～ 80
	—	大 洲 市	大 洲	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 大 洲	20 ～ 37	16 ～ 68
	—	西 予 市	宇 和	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 宇 和	24 ～ 47	22 ～ 124

(注1) 愛媛県モニタリングポストは、令和2年1月から2月にかけて検出器を更新したため、上段に更新後の値、下段に()で更新前の値を掲げた。

(注2) 四電周辺モニタリングポスト(三机、宮内)は、平成28年1月に津波対策等により移設したため、移設後の値を掲げた。

イ モニタリングポイントにおける積算線量^(注1)

空間放射線からの外部被ばくによる線量の状況を知るために実施している積算線量の測定結果は、愛媛県が測定している 16 地点において、79～140 マイクログレイ/3 か月であり、四国電力(株)が測定している 25 地点において、83～120 マイクログレイ/3 か月であった。^(注2)

従来から測定を実施している愛媛県実施地点、四国電力(株)実施地点ともに、過去における測定値と同程度であり、過去 10 年間の「平均値＋(3×標準偏差)」を超えるものはなく、自然変動の範囲内であった。(表 5、6)

(注1) 積算線量は、空気吸収線量として表示している。

(注2) 愛媛県が測定している地点番号Ya-07及び四国電力(株)測定地点は、参考として調査している。

表5 積算線量測定結果（愛媛県）

（単位： $\mu\text{Gy}/3\text{か月}$ ）

(単位: $\mu\text{Gy/3ヵ月}$)

地点 番号	測定場所		測 定 地 点 名	蛍光ガラス線量計		
				令 和 2 年 度 第 3 ・ 四 半 期	平成22年度～令和元年度*	
	市町	地名			各四半期 の測定値	平均値＋ (3×標準偏差)
Ik-02 (注1)	伊方町	亀 浦	亀 浦 集 会 所	109	104 ～ 112	115
Ik-05		亀 浦	柿 ケ 谷	80	75 ～ 82	85
Ik-08		湊 浦	伊 方 明 治 百 年 記 念 公 園	106	101 ～ 113	113
Ik-11		発電所周辺	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト №. 3 下	79	75 ～ 82	83
Ik-12		発電所周辺	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 九 町 越 北	82	77 ～ 84	86
Ik-14		川 永 田	川 永 田 コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー	105	97 ～ 108	111
Ik-15		発電所周辺	九 町 越 (Ik-15)	85	81 ～ 88	90
Ik-19		九 町	九 町 越 公 園 (県 モ ニ タ リ ン グ ス テ ー シ ョ ン)	97	92 ～ 100	103
Ik-20		九 町	九 町 越 (Ik-20)	79	73 ～ 81	83
Ik-21 (注2)		川 永 田	伊 方 町 民 グ ラ ン ド	140	136 ～ 151	150
Ik-22		九 町	奥 集 会 所	117	111 ～ 121	123
Ik-26		九 町	九 町 小 学 校	94	85 ～ 98	103
Ik-28		足 成	足 成 集 会 所	94	91 ～ 99	101
Ik-30		豊 之 浦	豊 之 浦 配 水 池	81	78 ～ 84	85
Ik-33		二見本浦	町 見 中 学 校 跡	117	115 ～ 125	129
Ya-07 (注2)	八幡浜市	保内町宮内	原 子 力 セ ン タ ー	127	118 ～ 134	140

（注1） 平成27年度第2・四半期から地点を変更したため、*の値は地点変更後の値を掲げた。

（注2） 地点番号Ya-07は平成22年度第3・四半期から、
地点番号Ik-21は平成25年度第1・四半期から新規追加したため、*の値は新規追加後の値を掲げた。

（注3） 標準偏差は測定値のばらつきを示すもので、測定値が「平均値＋（3×標準偏差）」を超えなければ、ほぼ自然変動と一般的には考えられている。

表6 積算線量測定結果（四国電力株）

(単位：μGy/3か月)

地点 番号	測 定 場 所		測 定 地 点 名	蛍光ガラス線量計		
	市 町	地 名		令 和 2 年 度 第 3 ・ 四 半 期	平成22年度～令和元年度*	
					各四半期 の測定値	平均値＋ (3 ×標準偏差)
1 (注1)	伊方町	発 電 所 周 辺	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No. 1	89	87 ～ 93	95
2		発 電 所 周 辺	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No. 2	86	81 ～ 90	90
3		発 電 所 周 辺	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No. 3	90	85 ～ 95	96
4		発 電 所 周 辺	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No. 4	98	90 ～ 103	104
5 (注2)		発 電 所 周 辺	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No. 5	87	(86 ～ 91)	(93)
6		発 電 所 周 辺	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No. 6	89	84 ～ 94	95
7 (注1)		発 電 所 周 辺	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No. 7	87	85 ～ 90	92
8		九 町 九 町 越	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No. 8	83	80 ～ 90	90
9 (注1)		三 机 佐 市	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No. 9	100	98 ～ 104	106
10		足 成	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.10	101	96 ～ 106	107
11 (注1)		二 見 古 屋 敷	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.11	102	99 ～ 106	109
12		二 見 鳥 津	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.12	109	106 ～ 115	117
13		二 見 本 浦	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.13	87	85 ～ 93	94
14		九 町 西	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.14	97	94 ～ 102	104
15		九 町 畑	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.15	98	94 ～ 104	106
16		豊 之 浦	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.16	105	101 ～ 111	113
17		亀 浦	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.17	105	99 ～ 109	111
18 (注1)		伊 方 越	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.18	104	102 ～ 108	110
19		川 永 田	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.19	103	100 ～ 110	111
20		湊 浦	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.20	105	98 ～ 108	111
22		大 久	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.22	109	105 ～ 113	116
23		九 町 九 町 越	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.23	96	92 ～ 99	102
24		仁 田 之 浜	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.24	95	93 ～ 106	108
21	八幡浜市	古 町	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.21	120	116 ～ 126	129
25		昭 和 通	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ イ ン ト No.25	97	93 ～ 99	102

（注1） 地点番号1は防火帯設置工事に伴い平成27年度第3・四半期から地点を変更したため、
 地点番号7は柿ヶ谷土捨場工事に伴い平成28年度第2・四半期から地点を変更したため、
 地点番号9は電柱取替工事に伴い平成29年度第1・四半期から地点を変更したため、
 地点番号11は電柱取替工事に伴い平成28年度第1・四半期から地点を変更したため、
 地点番号18は平成25年第4・四半期から地点を変更したため、*の値は地点変更後の値を掲げた。

（注2） 地点番号5は周辺道路工事に伴い平成29年度第4・四半期から周辺環境が変化したため、*の値は変更後の値を（ ）で参考までに掲げた。

(2) 大気、環境試料、排水中放射能

ア 核種分析

伊方発電所周辺の大気及び環境試料を定期的に採取し、高純度ゲルマニウム半導体検出器等による核種分析を行っている。

一部の環境試料から人工放射性核種であるセシウム-137 等が検出されたが、セシウム-137 等は伊方発電所 1 号機運転開始前から継続して検出されているものであり、その分析結果は過去の測定値と比較して同程度であった。

また、「周辺住民等の被ばく線量の推定及び評価」を行うため、伊方発電所から 5km 圏内で採取した大気（大気浮遊じん）及び環境試料（野菜（葉菜）、植物（杉葉）、海産生物）の核種分析結果について、評価基準としている平成 20 年度以降の測定値（東京電力福島第一原子力発電所事故の影響を受けている測定値は除く。）の最大値と比較したところ、最大値を超過した試料はなく、伊方発電所の影響は認められなかった。（表 7～9）

表7 大気、環境試料の核種分析結果（高純度ゲルマニウム半導体検出器による機器分析）（注1、2）

調査機関	試料名				採取場所	試料数		測定値								単位	
						令和2年度 第3・四半期	昭和50～ 令和元年度	コバルト-60		セシウム-134		セシウム-137		ヨウ素-131			
								令和2年度 第3・四半期	昭和50～令和元年度	令和2年度 第3・四半期	昭和50～令和元年度	令和2年度 第3・四半期	昭和50～令和元年度	令和2年度 第3・四半期	昭和50～令和元年度		
愛媛県	大気浮遊じん ^(注4)				伊方	4	420	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.106	検出されず	検出されず ～ 0.14	検出されず	検出されず ～ 1.2	mBq/m ³	
	農畜産食品	みかん	可食部	伊方	6	311	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.14	検出されず	検出されず ～ 0.37	検出されず	検出されず	Bq/kg生		
			表皮		6	310	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.32	検出されず ～ 0.024	検出されず ～ 0.78	検出されず	検出されず			
			可食部	八幡浜	3	97	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.024	検出されず	検出されず ～ 0.11	検出されず	検出されず			
			表皮		3	97	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.052	検出されず	検出されず ～ 0.25	検出されず	検出されず			
			可食部	^(注5) 宇和島	1	7	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず			
			表皮		1	7	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず			
		野菜（葉菜）	大根葉	伊方	3	135	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.44	検出されず	検出されず			
			高菜	伊方	3	101	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.181	検出されず	検出されず			
			ホウレン草	伊方	2	114	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.81	検出されず	検出されず			
			白菜 ^(注5)	大洲	1	7	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.014	検出されず	検出されず			
		生しいたけ ^(注5)		大洲	1	7	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.030	0.057 ～ 0.262	検出されず	検出されず			
		精米 ^(注5)		西予	1	7	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず			
	淡水生物（魚類）		アユ ^(注5)	大洲	1	7	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.034	検出されず	検出されず			
	植物（杉葉）			伊方	2	324	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 2.7	検出されず	検出されず ～ 5.9	検出されず	検出されず ～ 23			
	降下物			伊方	3	539	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 74	検出されず	検出されず ～ 167	検出されず	検出されず ～ 6.3	Bq/m ² ・月		
	海洋試料	海水			伊方	1	180	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	1.7	検出されず ～ 8.1	検出されず	検出されず	mBq/L	
		海産生物	魚類	カサゴ	伊方	1	111	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.108	0.069 ～ 0.52	検出されず	検出されず	Bq/kg生	
				ベラ	伊方	1	39	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.12	検出されず ～ 0.30	検出されず	検出されず		
			無脊椎動物	ムラサキイガイ	伊方	1	161	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.14	検出されず	検出されず		
			海藻類	ホンダワラ	伊方	1	167	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.41	検出されず	検出されず ～ 0.95		
				クロメ	伊方	1	56	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.13	検出されず	検出されず ～ 0.65		

調査機関	試料名				採取場所	試料数		測定値							単位	
						令和2年度 第3・四半期	昭和50～ 令和元年度	コバルト-60		セシウム-134 (注3)		セシウム-137		ヨウ素-131 (注3)		
								令和2年度 第3・四半期	昭和50～令和元年度	令和2年度 第3・四半期	昭和50～令和元年度	令和2年度 第3・四半期	昭和50～令和元年度	令和2年度 第3・四半期		昭和50～令和元年度
四国電力㈱	大気浮遊じん (注4)				伊方	1	175	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.199	検出されず	検出されず ～ 2.7	検出されず	検出されず ～ 0.68	mBq/m ³
	陸上試料	土壌			伊方	3	261	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 1.7	7.5 ～ 10.7	6.5 ～ 85	検出されず	検出されず	Bq/kg乾土
		農畜産食品	みかん	可食部	伊方	2	158	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.028	検出されず	検出されず ～ 0.44	検出されず	検出されず	Bq/kg生
				表皮		2	173	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.056	検出されず	検出されず ～ 0.78	検出されず	検出されず	
		植物(杉葉) (注5)			伊方	1	201	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.63	検出されず	検出されず ～ 6.7	検出されず	検出されず ～ 0.78	
	海洋試料	海水			伊方	2	304	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 2.1	検出されず ～ 9.3	検出されず	検出されず	mBq/L
		海底土			伊方	3	303	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.58	検出されず ～ 5.2	検出されず	検出されず	Bq/kg乾土
		海産生物	動物性	サザエ	伊方	1	177	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.14	検出されず	検出されず	Bq/kg生
				海藻類	ホンダワラ	伊方	2	323	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.084	検出されず ～ 0.41	検出されず	
			海藻類	クロメ	伊方	1	56	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.077	検出されず ～ 0.093	検出されず	検出されず ～ 1.27	

- (注1) 過去の測定値との比較は、愛媛県と四国電力㈱の測定値を合算して、試料及び採取場所毎に行う。
ただし、大気浮遊じんについては、愛媛県と四国電力㈱で試料採取方法が異なるため、調査機関毎に行う。
- (注2) 調査計画に基づき、適宜調査地点を見直しているため、過去の試料数及び測定値には同採取場所内の現在調査していない地点の値も含んでいる。
- (注3) 四国電力㈱は、昭和62年度にセシウム-134、昭和51年度にヨウ素-131の測定を開始した。
- (注4) 測定値は、ヨウ素-131については、塵状と気体状の合計値を示し、ヨウ素-131以外の核種については塵状の値を示した。
- (注5) 愛媛県が実施しているみかん（採取場所：宇和島）、白菜、生しいたけ、精米、アユは平成25年度から測定を開始した。
四国電力㈱が実施している植物（杉葉）は昭和59年度から測定を開始した。

表 8 大気、環境試料の核種分析結果（放射化学分析等）

調査機関	試料名		採取場所	トリチウム				ストロンチウム-90				プルトニウム-238				プルトニウム-239+240				単位
				令和2年度 第3・四半期 ^{（注1）}		昭和51～令和元年度 ^{（注1）}		令和2年度 第3・四半期 ^{（注1）}		昭和51～令和元年度 ^{（注1）}		令和2年度 第3・四半期 ^{（注1）}		昭和55～令和元年度 ^{（注1）}		令和2年度 第3・四半期 ^{（注1）}		昭和55～令和元年度 ^{（注1）}		
				試料数	測定値	試料数	測定値	試料数	測定値	試料数	測定値	試料数	測定値	試料数	測定値	試料数	測定値	試料数	測定値	
愛媛県	大気浮遊じん		伊方	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	検出されず ^a	304	検出されず ^a	Bq/m ³	
	陸上試料	降下物	伊方	—	—	—	—	1	検出されず	83	検出されず ～ 4.1	—	—	38	検出されず	—	—	38	検出されず ～ 0.0048	Bq/m ² ・月
		降水	伊方	3	0.33 ～ 0.88	523	検出されず ～ 8.51	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	Bq/L
		海洋試料 ^b	海水	伊方	1	検出されず ^a	176	検出されず ～ 4.3	1	1.3	171	検出されず ～ 5.9	1	検出されず	152	検出されず ^a	1	0.0051	152	検出されず ～ 0.030
四国電力	海洋試料	海水 ^{（注3）}	伊方	2	検出されず ^a	8	検出されず ～ 1.4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	Bq/L	

（注1） 測定していないものは、「—」と表示した。
（注2） トリチウム（H-3）の単位はBq/Lである。
（注3） 令和元年度から測定を開始した。

表 9 施設寄与の有無の弁別に用いる核種分析結果

試料名				採取場所	試料数		測定値								単位		
					令和2年度 第3・四半期	平成20～ 令和元年度	コバルト－60		セシウム－134		セシウム－137		ヨウ素－131			ストロンチウム－90	
							令和2年度 第3・四半期	平成20～ 令和元年度	令和2年度 第3・四半期	平成20～ ^(注1) 令和元年度	令和2年度 第3・四半期	平成20～ ^(注1) 令和元年度	令和2年度 第3・四半期	平成20～ ^(注1) 令和元年度		令和2年度 ^(注2) 第3・四半期	平成20～ ^(注2) 令和元年度
(注3)		24時間採取		伊方	4	192	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	－	－	mBq/m ³	
		3か月間採取		伊方	1	48	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	－	－		
陸上試料	農畜産食品	野菜（葉菜）	大根葉	伊方	3	36	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.042	検出されず	検出されず	－	－	Bq/kg生
			高菜	伊方	3	36	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.037	検出されず	検出されず	－	－	
			ホウレン草	伊方	2	35	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	－	0.050 ～ 0.32	
海洋試料	海産生物	魚類	カサゴ	伊方	1	34	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.108	0.069 ～ 0.16	検出されず	検出されず	－	－	
			ベラ	伊方	1	15	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.12	検出されず ～ 0.15	検出されず	検出されず	－	－	
		動物性	サザエ	伊方	1	60	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.038	検出されず	検出されず	－	検出されず ～ 0.036	
			海藻類	クロメ	伊方	2	48	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず ～ 0.077	検出されず ～ 0.10	検出されず	検出されず	－	

(指標生物)

試料名				採取場所	試料数		測定値								単位		
					令和2年度 第3・四半期	平成20～ 令和元年度	コバルト－60		セシウム－134		セシウム－137		ヨウ素－131			ストロンチウム－90	
							令和2年度 第3・四半期	平成20～ ^(注1) 令和元年度	令和2年度 第3・四半期	平成20～ ^(注1) 令和元年度	令和2年度 第3・四半期	平成20～ ^(注1) 令和元年度	令和2年度 第3・四半期	平成20～ ^(注1) 令和元年度		令和2年度 ^(注2) 第3・四半期	平成20～ ^(注2) 令和元年度
陸上試料	植物（杉葉）			伊方	3	144	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	～ 0.065	検出されず	検出されず	-	-	Bq/kg生
海洋試料	海産生物	無脊椎動物	ムラサキイガイ	伊方	1	48	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	-	-	
		海藻類	ホンダワラ	伊方	3	144	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	～ 0.084	検出されず	～ 0.10	検出されず	検出されず	

- (注1) 東京電力福島第一原子力発電所事故の影響を受けている測定値を除外している。
- (注2) 測定していないものは、「－」と表示した。
- (注3) 測定値は、ヨウ素-131 については塵状と気体状の合計値を示し、ヨウ素-131 以外の核種については塵状の値を示した。

イ 全計数率

1・2号機放水口及び3号機放水ピットで実施している NaI(Tl)シンチレーション検出器による排水の全計数率の今期における連続測定結果は、10 分間平均値の最大値が 5.8 カウント／秒であった。

「伊方発電所からの予期しない放射性物質又は放射線の放出の早期検出及び周辺環境への影響評価」を行うため、自動通報設定値を超えた場合は直ちに原因調査を行っている。

今期は自動通報設定値を超える値は観測されなかった。

II 土壌及び陸水の放射性物質濃度実態調査

1 調査機関 愛媛県

2 調査対象期間 令和2年10月～令和2年12月

3 調査実施状況

調査項目	調査地点	調査実施地点 (前期末時点)	令和2年度第3・四半期 調査実施地点	来期以降 調査予定地点
土壌	伊方町（4）	4	0	0
	八幡浜市（5）	5	0	0
	大洲市（8）	8	0	0
	西予市（7）	7	0	0
	宇和島市（2）	2	0	0
	伊予市（1）	1	0	0
	内子町（1）	1	0	0
陸水	伊方町（2）	2	0	0
	八幡浜市（10）	7	1	2
	大洲市（9）	3	2	4
	西予市（12）	3	0	9
	宇和島市（1）	0	1	0
	伊予市（1）	0	0	1

4 調査地点 図11のとおり

5 調査結果

緊急時モニタリングの結果を適切に評価するため、伊方発電所から30km圏内における土壌及び陸水の放射性物質濃度の測定を3か年計画で行うこととしており、今期は陸水4地点の核種分析を行った結果、人工放射性核種であるストロンチウム-90等が検出されたが、伊方地域（5km圏内）のこれまでの調査結果と同程度であった。

項 目	愛 媛 県
陸水	●

(参考) 図中の番号は、地点番号を示す。

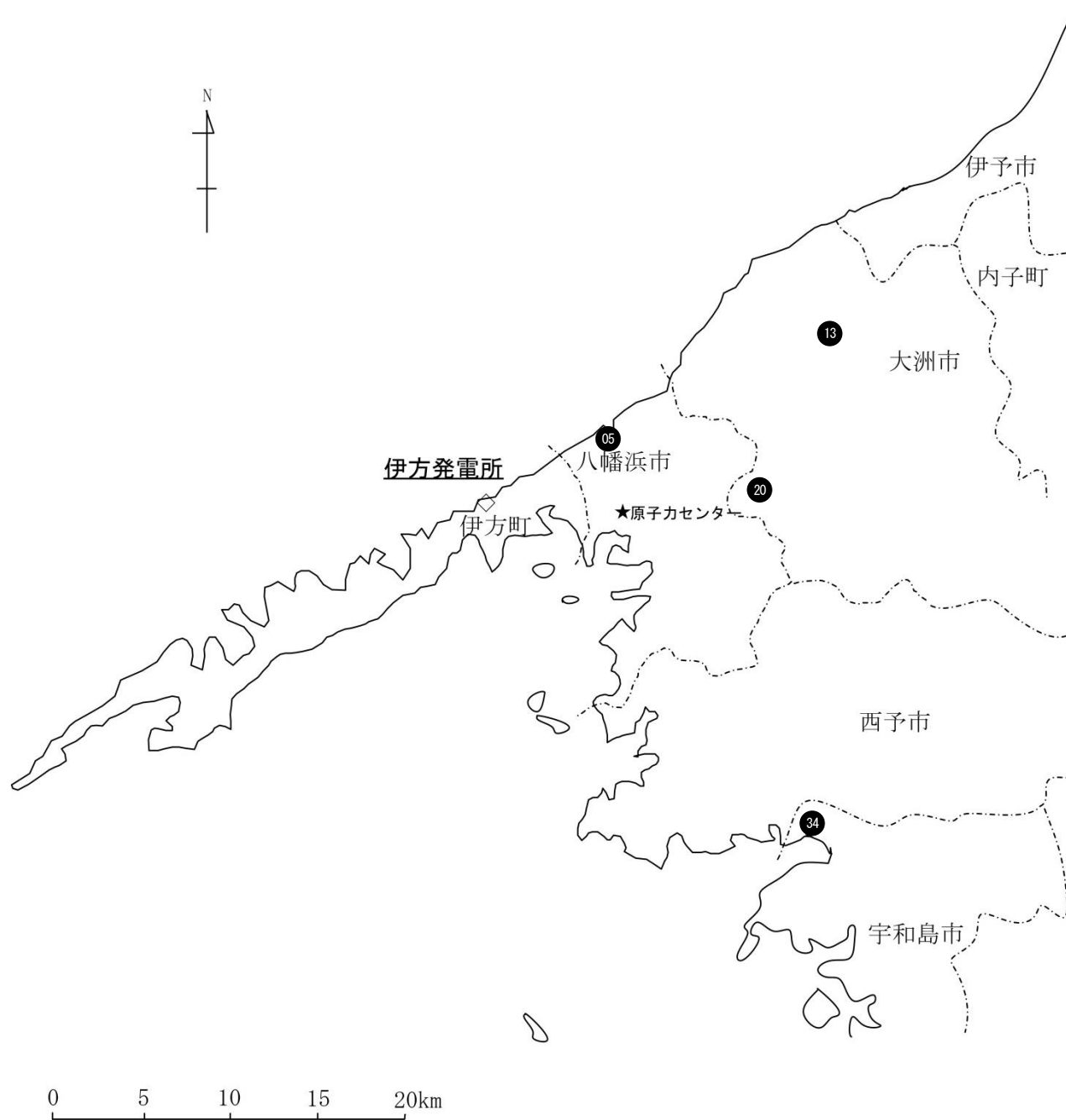


図 11 陸水 調査地点図

(参 考)

測定値の表示方法について

測 定 項 目			単 位	測定値の表示	
空間放射線	線量率 ^(注1)	連続	nGy／h	原則として小数第1位四捨五入	
		定期			
	積算線量 ^(注1)		μ Gy／3 か月 μ Gy／年	・四半期報は、少数第1位四捨五入 ・年報は、四半期の測定値の合計	
大気、環境試料、排水の放射能	全α、全β	大気浮遊じん	mBq／m ³	放射能濃度をN、計数誤差をΔNとしたとき、測定値N±ΔNにおいて ・N、ΔNともに 原則として有効数字2桁 ^(注2) (3桁目四捨五入) ・N<3ΔNのとき 「検出されず」	
	γ線放出核種	大気浮遊じん	mBq／m ³		
		土壌	Bq／kg乾土		
		陸水	mBq／L		
		農産食品	Bq／kg生		
		農産食品（製茶）	Bq／kg乾		
		畜産食品（牛乳）	Bq／L		
		淡水生物	Bq／kg生		
		植物	Bq／kg生		
		降下物	Bq／m ² ・月		
		海水	mBq／L		
		海底土	Bq／kg乾土		
		海産生物	Bq／kg生		
	その他核種分析	トリチウム	陸水、降水、海水		Bq／L
		Sr-90、α線放出核種	大気浮遊じん		Bq／m ³
			陸水、海水		mBq／L
			土壌、海底土		Bq／kg乾土
			降下物		Bq／m ² ・月
			農産食品、海産生物		Bq／kg生
	排水		cps	原則として小数第2位四捨五入	

(注1) 線量率及び積算線量は、空気吸収線量(率)として表示している。

(注2) ΔN の最上位桁が、Nの3桁目以降となるときは、Nを3桁とする。

資料 1 環境放射線等調査 (愛媛県調査分)

1 測定方法及び測定器

調 査 項 目		測 定 方 法	測 定 器
空間放射線	モニタリングステーション	連続測定	3" φ × 3" NaI (TI) シンチレーション検出器 (温度補償・エネルギー補償回路付) 日立製作所 ADP-1132UR1 日立製作所 ADP-1132R1 加圧型電離箱 日立製作所 RIC-348 (700V + 窒素 14L・4 気圧) 多重波高分析器 日立製作所 ASM-R455-0191
	モニタリングポスト	放射能測定法シリーズ 「連続モニタによる環境γ線測定法」(平成 29 年 12 月改訂)に準ずる。	(ADP-1132UR1 設置場所) モニタリングステーション、 モニタリングポスト (湊浦、伊方越、川永田、九町、大成、豊之浦、加周) (ADP-1132R1 設置場所) モニタリングポスト (三崎、双岩、真穴、長浜、柴、平野、三瓶、野村、明浜、下灘、内子、吉田)
	シンチレーションスペクトロメータ	定期測定 放射能測定法シリーズ 「空間γ線スペクトル測定法」(平成 2 年 2 月)に準ずる。	球形 3" φ NaI (TI) シンチレーション検出器 応用光研工業 12E6Q/MSP-20 スペクトロスコープシステム及び多重波高分析器 キャンベラ IN2K InSpector2000
	シンチレーションサーベイメータ	定期測定 (文部科学省方式等)	1" φ × 1" NaI (TI) シンチレーション検出器 (エネルギー補償回路付) 日立製作所 TCS-1172
	モニタリングカー (定点測定)	定期測定 放射能測定法シリーズ 「空間γ線スペクトル測定法」(平成 2 年 2 月)、 「連続モニタによる環境γ線測定法」(平成 29 年 12 月改訂)及び「ゲルマニウム半導体検出器を用いた in-situ 測定法」(平成 29 年 3 月改訂)に準ずる。	3" φ × 3" NaI (TI) シンチレーション検出器 (温度補償・エネルギー補償回路付) 富士電機 NDS3ABB2-AYYYY-S シリコン半導体検出器 富士電機 NSD43202-05YYY-S 高純度ゲルマニウム半導体検出器・多重波高分析器 オルテック Trans-SPEC-DX-100T
	モニタリングカー (走行測定)	定期測定 放射能測定法シリーズ 「連続モニタによる環境γ線測定法」(平成 29 年 12 月改訂)に準ずる。	3" φ × 3" NaI (TI) シンチレーション検出器 (温度補償・エネルギー補償回路付) 富士電機 NDS3ABB2-AYYYY-S シリコン半導体検出器 富士電機 NSD43202-05YYY-S
	可搬型 モニタリング ポスト	連続測定 放射能測定法シリーズ 「連続モニタによる環境γ線測定法」(平成 29 年 12 月改訂)に準ずる。	2" φ × 2" NaI (TI) シンチレーション検出器 (エネルギー補償回路付) 応用光研工業 S-2980 富士電機 NDL8AHH2-2YYY-S シリコン半導体検出器 富士電機 NSD43202-05YYY-S

調 査 項 目			測 定 方 法	測 定 器
空間放射線	線量率	環境放射能 水準調査用 モニタリング ポスト	連続測定 放射能測定法シリーズ 「連続モニタによる環境 γ線測定法」(平成 29 年 12 月改訂)に準ずる。	2" φ × 2" NaI(Tl)シンチレーション検出器 (温度補償・エネルギー補償回路付) 東芝電力放射線テクノサービス SD22-T 多重波高分析器 東芝電力放射線テクノサービス D6000UM-T
		通信機能付き 電子線量計	連続測定 放射能測定法シリーズ 「連続モニタによる環境 γ線測定法」(平成 29 年 12 月改訂)に準ずる。	シリコン半導体式電子線量計 日立製作所 PDM-501R1
		積算線量	3 か月間積算 放射能測定法シリーズ 「蛍光ガラス線量計を用 いた環境γ線量測定法」 (平成 14 年 7 月改訂)に 準ずる。	蛍光ガラス線量計 (線量計) AGC テクノグラス SC-1 (リーダー) AGC テクノグラス FGD-252S
大気		全α放射能	連続測定	50mm φ ZnS (Ag) シンチレーション検出器 日立製作所 ADA-121R2
		全β放射能	(長尺ろ紙捕集法)	50mm φ プラスチックシンチレーション検出器 日立製作所 ADB-121R3
大気・環境試料	核種分析		放射能測定法シリーズ 「ゲルマニウム半導体検 出器によるガンマ線スペ クトロメトリー」(平成 4 年 8 月改訂)及び「放 射性ヨウ素分析法」(平 成 8 年 3 月改訂)に準ず る。	高純度ゲルマニウム半導体検出器 キャンベラ GC4018 オルテック GEM40-70-XLB-C オルテック GEM40-76-LB-C-S 多重波高分析器 セイコー E G & G MCA7
			放射能測定法シリーズ 「放射性ストロンチウム 分析法」(平成 15 年 7 月 改訂)に準ずる。	低バックグラウンド放射能自動測定装置 日立製作所 LBC-4502
			放射能測定法シリーズ 「トリチウム分析法」 (平成 14 年 7 月改訂)に 準ずる。	低バックグラウンド液体シンチレーションカウンタ 日立製作所 LSC-LB7
			放射能測定法シリーズ 「プルトニウム分析法」 (平成 2 年 11 月改訂)に 準ずる。	シリコン半導体検出器 オルテック ENS-U600 多重波高分析器 オルテック ALPHA-DUO 誘導結合プラズマ質量分析装置 パーキンエルマー NexION 1000

2 測定結果

(1) 空間放射線

ア 線量率 (連続測定)

(ア) 2"φ×2又は3"φ×3"NaI (Tl) シンチレーション検出器 (温度補償・エネルギー補償回路付)

(a) 1時間平均値

a 発電所周辺 (5km 圏内)

(単位：nGy/h)

単位：ngy/h

地点 番号	測定場所		測 定 地 点 名	測 定 値 (注)				
	町	地名			10月	11月	12月	第3・四半期
Ik-19	伊方町	九 町	九 町 越 公 園 (県モニタリングステーション)	最 高	40	57	42	57
				最 低	16	16	16	16
				平 均	18	18	18	18
Ik-01-1		伊方越	茅 ト ン ネ ル 北 口 付 近 (県モニタリングポスト伊方越)	最 高	47	61	56	61
				最 低	18	18	18	18
				平 均	20	19	19	19
Ik-09-1		湊 浦	伊 方 町 役 場 (県モニタリングポスト湊浦)	最 高	40	47	43	47
				最 低	23	23	23	23
				平 均	25	24	24	24
Ik-17		川永田	川 永 田 老 人 憩 い の 家 (県モニタリングポスト川永田)	最 高	44	58	55	58
				最 低	24	24	24	24
				平 均	25	25	25	25
Ik-24		九 町	町 見 公 民 館 (県モニタリングポスト九町)	最 高	49	60	54	60
				最 低	33	33	33	33
				平 均	34	34	34	34
Ik-29		二 見	大 成 消 防 詰 所 横 (県モニタリングポスト大成)	最 高	39	44	35	44
				最 低	13	13	13	13
				平 均	14	15	14	14
Ik-32		豊之浦	豊 之 浦 小 学 校 跡 (県モニタリングポスト豊之浦)	最 高	47	65	48	65
				最 低	23	23	23	23
				平 均	25	25	25	25
Ik-35		二 見	亀 ケ 池 温 泉 (県モニタリングポスト加周)	最 高	56	71	57	71
				最 低	24	25	24	24
				平 均	26	26	26	26

(注) 宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。

b 広域（5km～概ね30km 圏内）

（単位：nGy/h）

地点 番号	測定場所		測 定 地 点 名	測 定 値 ^(注)				
	市町	地名			10月	11月	12月	第3・四半期
Ik-49	伊方町	正 野	八 幡 浜 警 察 署 串 警 察 官 連 絡 所 (県モニタリングポスト三崎)	最 高	50	40	43	50
				最 低	29	29	30	29
				平 均	31	30	30	30
Ya-14	八幡浜市	若 山	八 幡 浜 市 民 ス ポ ー ツ パ ー ク (県モニタリングポスト双岩)	最 高	33	48	46	48
				最 低	15	16	16	15
				平 均	17	17	17	17
Ya-16	八幡浜市	真網代	八 幡 浜 市 立 真 穴 小 学 校 (県モニタリングポスト真穴)	最 高	46	48	44	48
				最 低	34	33	34	33
				平 均	35	35	35	35
0o-03	大洲市	長 浜	肱 川 あ ら し 展 望 公 園 (県モニタリングポスト長浜)	最 高	54	73	88	88
				最 低	35	35	35	35
				平 均	37	37	37	37
0o-07	大洲市	柴	大 洲 市 養 護 老 人 ホ ー ム さ く ら 苑 (県モニタリングポスト柴)	最 高	45	48	61	61
				最 低	26	25	26	25
				平 均	28	28	28	28
0o-17	大洲市	平野町 野 田	八 幡 浜 ・ 大 洲 地 区 総 合 運 動 公 園 (県モニタリングポスト平野)	最 高	54	58	53	58
				最 低	37	37	37	37
				平 均	39	39	39	39
Se-09	西予市	三瓶町 有 太 刀	福 島 展 望 公 園 あ ら パ ー ク (県モニタリングポスト三瓶)	最 高	49	45	44	49
				最 低	29	29	29	29
				平 均	30	30	30	30
Se-11	西予市	野村町 野 村	野 村 シ ル ク 博 物 館 (県モニタリングポスト野村)	最 高	77	72	74	77
				最 低	58	58	58	58
				平 均	60	60	61	60
Se-16	西予市	明浜町 高 山	あ け は ま シ ー サ イ ド ・ サ ン パ ー ク (県モニタリングポスト明浜)	最 高	51	56	55	56
				最 低	36	35	35	35
				平 均	37	36	37	37
Iy-02	伊予市	双海町 串	伊 予 市 下 灘 ふ れ あ い グ ラ ウ ン ド (県モニタリングポスト下灘)	最 高	83	96	135	135
				最 低	59	59	60	59
				平 均	61	61	62	61
Uc-02	内子町	平 岡	内 子 町 役 場 (県モニタリングポスト内子)	最 高	47	47	48	48
				最 低	35	35	35	35
				平 均	37	37	38	37
Uw-02	宇和島市	吉田町 沖 村	東 蓮 寺 ダ ム 桜 公 園 (県モニタリングポスト吉田)	最 高	66	77	67	77
				最 低	49	49	48	48
				平 均	51	51	52	51

(注) 宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。

c (参考局) 環境放射能水準調査用モニタリングポスト

(単位：nGy/h)

測定場所		測定地点名	測定値 ^(注)				
市	地名			10月	11月	12月	第3・四半期
松山市	久米窪田町	産業技術研究所 (水準モニタリングポスト松山)	最高	91	89	106	106
			最低	78	74	74	74
			平均	77	77	78	77
新居浜市	大生院	総合科学博物館 (水準モニタリングポスト新居浜)	最高	102	104	98	104
			最低	68	65	66	65
			平均	68	68	69	68
今治市	桜井	今治東中等教育学校 (水準モニタリングポスト今治)	最高	90	80	94	94
			最低	67	65	65	65
			平均	67	67	68	67
八幡浜市	愛宕山	八幡浜市立武道館 (水準モニタリングポスト八幡浜)	最高	71	80	69	80
			最低	52	49	50	49
			平均	52	52	53	52
宇和島市	天神町	南予地方局宇和島庁舎 (水準モニタリングポスト宇和島)	最高	69	68	69	69
			最低	54	53	51	51
			平均	54	54	55	54

(注) 宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。

(b) 10 分間平均値の最大値

(単位：nGy/h)

地点 番号	測定場所		測 定 地 点 名	測 定 値 ^(注)			
	町	地名		10月	11月	12月	第3・四半期
Ik-19	伊方町	九 町	九 町 越 公 園 (県モニタリングステーション)	41	61	44	61
Ik-01-1		伊方越	茅 ト ン ネ ル 北 口 付 近 (県モニタリングポスト伊方越)	48	65	59	65
Ik-09-1		湊 浦	伊 方 町 役 場 (県モニタリングポスト湊浦)	42	51	48	51
Ik-17		川永田	川 永 田 老 人 憩 い の 家 (県モニタリングポスト川永田)	45	64	60	64
Ik-24		九 町	町 見 公 民 館 (県モニタリングポスト九町)	50	66	57	66
Ik-29		二 見	大 成 消 防 詰 所 横 (県モニタリングポスト大成)	42	47	39	47
Ik-32		豊之浦	豊 之 浦 小 学 校 跡 (県モニタリングポスト豊之浦)	49	68	53	68
Ik-35		二 見	亀 ケ 池 温 泉 (県モニタリングポスト加周)	58	74	61	74

(注) 宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。

(イ) 加圧型電離箱検出器

(a) 1 時間平均値

a 発電所周辺 (5 km 圏内)

(単位: nGy/h)

（単位：mg/l）

地点 番号	測定場所		測 定 地 点 名	測 定 値 ^(注)				
	町	地名			10月	11月	12月	第3・四半期
Ik-19	伊方町	九 町	九 町 越 公 園 (県モニタリングステーション)	最 高	78	92	80	92
				最 低	55	55	55	55
				平 均	57	57	56	57
Ik-01-1		伊方越	茅 ト ン ネ ル 北 口 付 近 (県モニタリングポスト伊方越)	最 高	82	93	88	93
				最 低	54	54	54	54
				平 均	56	56	56	56
Ik-09-1		湊 浦	伊 方 町 役 場 (県モニタリングポスト湊浦)	最 高	76	82	80	82
				最 低	60	59	60	59
				平 均	62	61	61	61
Ik-17		川永田	川 永 田 老 人 憩 い の 家 (県モニタリングポスト川永田)	最 高	77	89	87	89
				最 低	58	57	58	57
				平 均	59	59	59	59
Ik-24		九 町	町 見 公 民 館 (県モニタリングポスト九町)	最 高	84	94	90	94
				最 低	67	68	68	67
				平 均	70	69	69	69
Ik-29		二 見	大 成 消 防 詰 所 横 (県モニタリングポスト大成)	最 高	82	86	78	86
				最 低	57	57	57	57
				平 均	59	59	59	59
Ik-32		豊之浦	豊 之 浦 小 学 校 跡 (県モニタリングポスト豊之浦)	最 高	82	100	84	100
				最 低	59	60	60	59
				平 均	62	61	62	62
Ik-35		二 見	亀 ケ 池 温 泉 (県モニタリングポスト加周)	最 高	89	102	89	102
				最 低	60	60	61	60
				平 均	62	62	62	62

(注) 宇宙線寄与分が約 30nGy/h 含まれている。

b 広域（5km～概ね30km 圏内）

（単位：nGy/h）

地点 番号	測定場所		測 定 地 点 名	測 定 値 ^(注)				
	市町	地名			10月	11月	12月	第3・四半期
Ik-49	伊方町	正 野	八 幡 浜 警 察 署 串 警 察 官 連 絡 所 (県モニタリングポスト三崎)	最 高	95	85	87	95
				最 低	74	74	74	74
				平 均	77	76	76	76
Ya-14	八幡浜市	若 山	八 幡 浜 市 民 ス ポ ー ツ パ ー ク (県モニタリングポスト双岩)	最 高	88	101	101	101
				最 低	71	71	71	71
				平 均	74	74	74	74
Ya-16	八幡浜市	真網代	八 幡 浜 市 立 真 穴 小 学 校 (県モニタリングポスト真穴)	最 高	90	91	88	91
				最 低	75	75	75	75
				平 均	78	78	78	78
Oo-03	大洲市	長 浜	肱 川 あ ら し 展 望 公 園 (県モニタリングポスト長浜)	最 高	92	107	120	120
				最 低	75	74	74	74
				平 均	77	76	76	76
Oo-07	大洲市	柴	大 洲 市 養 護 老 人 ホ ー ム さ く ら 苑 (県モニタリングポスト柴)	最 高	94	97	109	109
				最 低	77	76	76	76
				平 均	79	79	79	79
Oo-17	大洲市	平野町 野 田	八 幡 浜 ・ 大 洲 地 区 総 合 運 動 公 園 (県モニタリングポスト平野)	最 高	92	95	92	95
				最 低	75	74	74	74
				平 均	77	77	77	77
Se-09	西予市	三瓶町 有太刀	福 島 展 望 公 園 あ ら パ ー ク (県モニタリングポスト三瓶)	最 高	104	100	102	104
				最 低	85	84	84	84
				平 均	88	87	87	87
Se-11	西予市	野村町 野 村	野 村 シ ル ク 博 物 館 (県モニタリングポスト野村)	最 高	112	108	111	112
				最 低	96	96	96	96
				平 均	99	99	99	99
Se-16	西予市	明浜町 高 山	あ け は ま シーサイド・サンパーク (県モニタリングポスト明浜)	最 高	99	101	104	104
				最 低	87	87	87	87
				平 均	89	89	89	89
Iy-02	伊予市	双海町 串	伊 予 市 下 灘 ふ れ あ い グ ラ ウ ン ド (県モニタリングポスト下灘)	最 高	118	129	164	164
				最 低	97	98	98	97
				平 均	100	100	100	100
Uc-02	内子町	平 岡	内 子 町 役 場 (県モニタリングポスト内子)	最 高	94	94	94	94
				最 低	82	82	83	82
				平 均	85	85	86	85
Uw-02	宇和島市	吉田町 沖 村	東 蓮 寺 ダ ム 桜 公 園 (県モニタリングポスト吉田)	最 高	101	111	103	111
				最 低	88	87	86	86
				平 均	90	89	90	90

(注) 宇宙線寄与分が約 30nGy/h 含まれている。

(b) 10 分間平均値の最大値

(単位：nGy/h)

地点 番号	測定場所		測 定 地 点 名	測 定 値 (注)			
	町	地名		10月	11月	12月	第3・四半期
Ik-19	伊方町	九 町	九 町 越 公 園 (県モニタリングステーション)	79	97	82	97
Ik-01-1		伊方越	茅 ト ン ネ ル 北 口 付 近 (県モニタリングポスト伊方越)	83	98	91	98
Ik-09-1		湊 浦	伊 方 町 役 場 (県モニタリングポスト湊浦)	77	87	85	87
Ik-17		川永田	川 永 田 老 人 憩 い の 家 (県モニタリングポスト川永田)	78	95	93	95
Ik-24		九 町	町 見 公 民 館 (県モニタリングポスト九町)	85	100	93	100
Ik-29		二 見	大 成 消 防 詰 所 横 (県モニタリングポスト大成)	86	89	82	89
Ik-32		豊之浦	豊 之 浦 小 学 校 跡 (県モニタリングポスト豊之浦)	84	103	90	103
Ik-35		二 見	亀 ケ 池 温 泉 (県モニタリングポスト加周)	92	103	94	103

(注) 宇宙線寄与分が約 30nGy/h 含まれている。

(ウ) (参考局) 通信機能付き電子線量計

(単位：nGy/h)

測定場所		測定地点名	1 時 間 平 均 値 (注)				
市町	地名			10月	11月	12月	第3・四半期
伊方町	大江	瀬戸グループリビング ほのぼの苑	最 高	58	66	64	66
			最 低	27	28	28	27
			平 均	40	40	40	40
	田部	田部集会所	最 高	65	59	71	71
			最 低	29	28	29	28
			平 均	43	43	43	43
	川之浜	川之浜公園	最 高	84	80	73	84
			最 低	38	39	37	37
			平 均	55	55	56	55
	二名津	二名津小学校跡	最 高	78	72	72	78
			最 低	38	38	40	38
			平 均	53	53	54	53
	与修	みさき風の丘パーク	最 高	72	62	60	72
			最 低	27	30	27	27
			平 均	43	43	44	43
	名取	名取小学校跡	最 高	76	67	78	78
			最 低	34	31	35	31
			平 均	48	48	49	48
	井野浦	井野浦集会所	最 高	80	79	83	83
			最 低	43	44	43	43
			平 均	60	59	60	60
八幡浜市	磯崎	磯津保育所跡	最 高	60	87	85	87
			最 低	28	29	30	28
			平 均	41	42	42	42
	筵田	筵田集会所	最 高	77	74	82	82
			最 低	39	42	38	38
			平 均	56	56	57	56
	日土	日土保育所	最 高	70	68	80	80
			最 低	35	38	37	35
			平 均	50	50	50	50
	宮内	宮内小学校	最 高	70	77	89	89
			最 低	36	30	32	30
			平 均	49	49	50	49
	高野地	長谷小学校跡	最 高	58	64	62	64
			最 低	29	29	27	27
			平 均	43	44	44	44
	川之内	川之内小学校跡	最 高	72	70	72	72
			最 低	37	41	36	36
			平 均	54	54	54	54
	郷	千丈小学校	最 高	81	79	80	81
			最 低	41	42	43	41
			平 均	58	58	60	59
	国木	牛名集会所付近	最 高	73	71	70	73
			最 低	32	29	32	29
			平 均	44	45	45	45
	川名津	川上小学校	最 高	66	63	61	66
			最 低	30	30	30	30
			平 均	43	43	44	43
	谷	谷浄水場	最 高	72	63	76	76
			最 低	30	28	30	28
			平 均	43	43	44	43
	大島	大島産業振興センター	最 高	67	64	68	68
			最 低	33	30	30	30
			平 均	46	46	47	46

(単位：nGy/h)

測定場所		測定地点名	1 時 間 平 均 値 (注)				
市町	地名			10月	11月	12月	第3・ 四半期
大洲市	今 坊 喜 多 漁 港		最 高	72	69	93	93
			最 低	37	32	36	32
			平 均	49	49	50	49
	田 処 田 処 ふ れ あ い 広 場		最 高	72	67	86	86
			最 低	33	33	31	31
			平 均	48	48	49	48
	戒 川 戒 川 ふ れ あ い 広 場		最 高	94	86	120	120
			最 低	49	51	53	49
			平 均	67	68	69	68
	下 須 戒 郷 3 号 公 園		最 高	88	96	116	116
			最 低	44	46	47	44
			平 均	62	63	64	63
	柳 沢 柳 沢 ふ れ あ い 広 場		最 高	66	67	72	72
			最 低	33	34	32	32
			平 均	47	47	48	47
	櫛 生 櫛 生 ふ れ あ い 広 場		最 高	73	108	97	108
			最 低	39	36	40	36
			平 均	53	53	54	53
	八 多 喜 大 洲 東 中 学 校		最 高	66	66	70	70
			最 低	33	31	37	31
			平 均	50	51	52	51
	豊 茂 豊 茂 ふ れ あ い 広 場		最 高	88	84	122	122
			最 低	51	48	50	48
			平 均	68	68	69	68
	喜 多 山 旧 新 谷 公 民 館 地	喜 多 山 分 館 用 地	最 高	67	70	73	73
			最 低	34	33	33	33
			平 均	48	48	49	48
	五 郎 五 郎 大 谷 公 園		最 高	75	77	83	83
			最 低	44	44	42	42
			平 均	59	60	61	60
	上 須 戒 上 須 戒 ふ れ あ い 広 場		最 高	79	71	79	79
			最 低	41	39	37	37
			平 均	54	54	55	54
	新 谷 農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー		最 高	61	58	61	61
			最 低	24	23	29	23
			平 均	41	42	42	42
	東 大 洲 大 洲 市 総 合 福 祉 セ ン タ ー		最 高	73	76	81	81
			最 低	40	39	43	39
			平 均	56	57	58	57
	宇 津 宇 津 橋 付 近		最 高	54	55	67	67
			最 低	22	15	21	15
			平 均	34	34	34	34
	大 竹 父 集 会 所		最 高	56	60	61	61
			最 低	26	25	27	25
			平 均	40	40	40	40
	平 地 平 野 公 民 館 平 地 上 分 館		最 高	64	73	68	73
			最 低	35	36	36	35
			平 均	50	51	51	51
	北 只 国 立 大 洲 青 少 年 交 流 の 家		最 高	74	74	75	75
			最 低	37	41	40	37
			平 均	54	55	56	55
	森 山 県 道 44 号 線 (残 地 部)		最 高	70	69	77	77
			最 低	32	32	33	32
			平 均	48	48	49	48
	野 田 明 日 香 集 会 所		最 高	101	102	104	104
			最 低	61	58	60	58
			平 均	78	78	80	79
	野 佐 来 南 久 米 ふ れ あ い 広 場		最 高	89	97	94	97
			最 低	51	47	50	47
			平 均	67	67	68	67
	蔵 川 蔵 川 ふ れ あ い 広 場		最 高	102	90	98	102
			最 低	46	48	53	46
			平 均	69	70	71	70

測定場所		測定地点名	(単位：nGy/h) 1 時 間 平 均 値 (注)				
市町	地名			10月	11月	12月	第3・四半期
西予市	白髭	白髭集会所	最 高	86	93	86	93
			最 低	51	52	51	51
			平 均	67	68	69	68
	河内	多田公民館 (Se-02)	最 高	64	63	89	89
			最 低	32	31	31	31
			平 均	45	46	47	46
	富野川	天満神社付近	最 高	85	79	83	85
			最 低	46	44	45	44
			平 均	61	62	63	62
	鳥鹿野	溪筋公民館	最 高	86	85	89	89
			最 低	50	51	51	50
			平 均	67	67	68	67
	永長	西予市民病院	最 高	83	85	90	90
			最 低	44	43	42	42
			平 均	61	60	62	61
	長谷	長谷地区農業集落排水処理施設	最 高	81	79	83	83
			最 低	45	44	40	40
			平 均	62	62	63	62
	西山田	石城公民館	最 高	75	66	78	78
			最 低	36	30	34	30
			平 均	48	48	49	48
	新城	田之筋小学校	最 高	82	86	83	86
			最 低	48	48	49	48
			平 均	64	64	66	65
	朝立	西予市役所三瓶支所	最 高	78	81	82	82
			最 低	40	40	40	40
			平 均	56	56	57	56
	周木	周木小学校跡	最 高	67	70	74	74
			最 低	32	32	34	32
			平 均	48	48	49	48
	明間	明間公民館	最 高	77	80	77	80
			最 低	39	41	38	38
			平 均	56	56	57	56
	皆田	下宇和公民館	最 高	64	66	72	72
			最 低	35	33	36	33
			平 均	48	48	49	48
	下泊	下泊小学校跡	最 高	79	79	83	83
			最 低	45	44	47	44
			平 均	62	62	63	62
	俵津	俵津公民館	最 高	66	61	70	70
			最 低	31	30	28	28
			平 均	45	45	46	45
	宮野浦	明浜西中学校跡	最 高	100	110	105	110
			最 低	61	57	59	57
			平 均	78	78	80	79
伊予市	富貴	市道富貴支線 (残地部)	最 高	88	99	108	108
			最 低	41	40	41	40
			平 均	56	56	57	56
宇和島市	白浦	白浦コミュニティーセンター	最 高	88	83	92	92
			最 低	46	51	49	46
			平 均	66	66	68	67
	奥浦	船間集会所	最 高	86	84	88	88
			最 低	49	49	52	49
			平 均	66	66	67	66
	嘉島	嘉島小学校	最 高	88	95	88	95
			最 低	48	51	49	48
			平 均	65	66	67	66

(注) 測定結果は、当該1時間における2分値の平均値を記載している。

(参考) 通信機能付き電子線量計は、緊急時の避難等防護措置の判断に用いることを目的に設置しており、伊方地域の平常時では測定範囲未満となるが参考までに掲げた。

通信機能付き電子線量計は、緊急時の防護措置に用いることを目的に、高線量域を測定対象として設置しており、平常時の測定値（2分値）はばらつきが大きく、0から約300nGy/hの範囲で変動する。参考に防護措置の判断に用いる1時間値と公表される最小の時間値である2分値の変動例を示す。

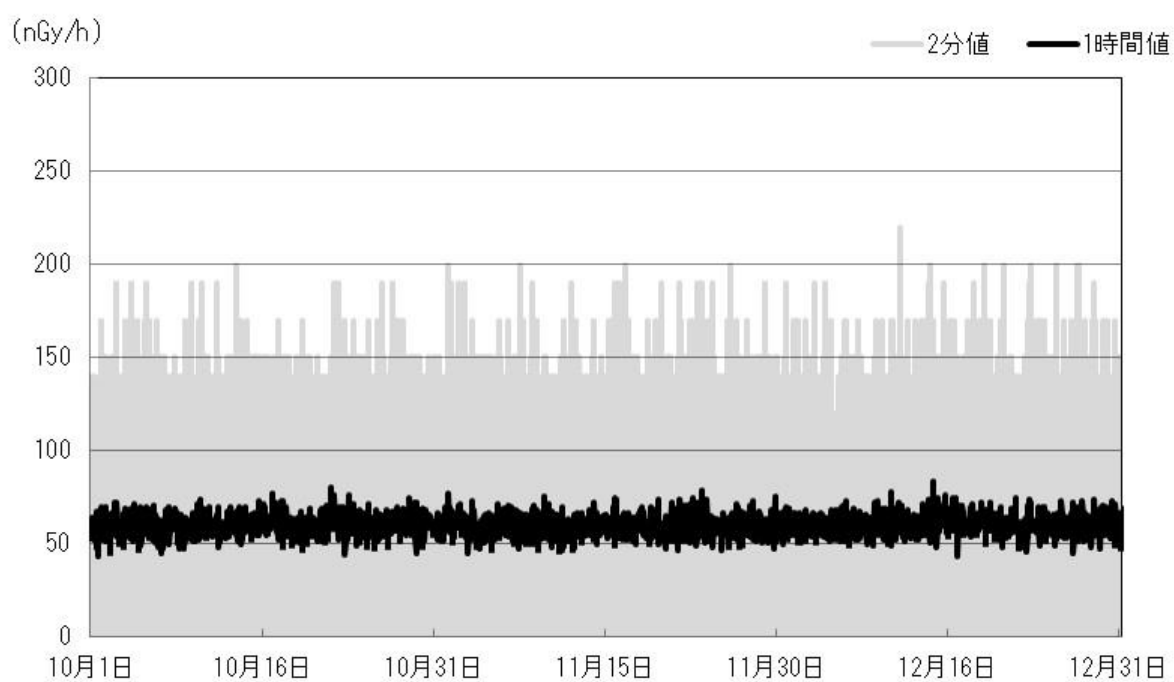


図1 通信機能付き電子線量計線量率（井野浦局）の推移

イ 線量率（定期測定）

（ア）球形3"φNaI（Tl）シンチレーション検出器

地点 番号	測定場所		測 定 地 点 名	測 定		(注 1)	(注 2)	(注 3)	(注 4)
	市 町	地 名		年月日	時間 (s)	γ 線 線量率 (nGy/h)	宇宙線 線量率 (nGy/h)	総 線 量 率 (nGy/h)	平均 γ 線 線束係数 ((γ /cm ² ・s) / (nGy/h))
Ik-03-1	伊 方 町	亀 浦	亀 浦 配 水 池 下	2. 10. 14	1, 000	12	29	41	0. 145
Ik-06		湊 浦	伊 方 中 学 校	2. 10. 14	1, 000	72	28	100	0. 105
Ik-15		発電所 周 辺	九 町 越 (Ik-15)	2. 10. 12	1, 000	12	28	40	0. 130
Ik-19		九 町	九 町 越 公 園 (県モニタリングステーション)	2. 10. 13	1, 000	25	29	54	0. 108
Ik-21		川永田	伊 方 町 民 グ ラ ン ド	2. 10. 12	1, 000	67	28	95	0. 105
Ik-23		二 見	鳥 津 集 会 所	2. 10. 13	1, 000	17	25	42	0. 123
Ik-26		九 町	九 町 小 学 校	2. 10. 14	1, 000	53	27	80	0. 106
Ya-07	八幡浜市	保内町 宮 内	原 子 力 セ ン タ ー	2. 10. 15	1, 000	23	27	50	0. 119
Ya-09		北 浜	県 八 幡 浜 支 局	2. 10. 15	1, 000	44	26	70	0. 108

(注1) γ線線量率は、0～3MeVまで10keV間隔の線量率の積分値である。

(注2) 宇宙線線量率は、3MeV以上の情報を宇宙線に基づくものとして取扱い、3MeV以上の計数率(cps)に定数(18.5(nGy/h)/cps)を用いて宇宙線線量率相当とした。

(注3) 総線量率は、γ線・宇宙線を加えた測定時間内の平均線量率である。

(注4) 平均γ線線束係数は、単位線量率(nGy/h)当たりのγ線線束密度($\gamma/\text{cm}^2\cdot\text{s}$)で、環境γ線の平均エネルギーに対応する。この平均γ線線束係数と平均エネルギーの関係を次表に示す。

平均γ線線束係数($(\gamma/\text{cm}^2\cdot\text{s})/(\text{nGy/h})$)	平均エネルギー (MeV)
0.1	0.6
0.2	0.3
0.3	0.27
0.4	0.17

(参考) 伊方中学校、伊方町民グラウンド及び九町小学校の測定値は、運動場に使った中予地区の真砂土（花崗岩質）の影響で、伊方地域の他の地点と異なっている。

(イ) 1"φ×1"N a I (Tl) シンチレーション検出器 (エネルギー補償回路付)

地点番号	測定場所		測定地点名	測定年月日	測定値 ^(注1、2)
	市町	地名			
Ik-03-1	伊 方 町	亀 浦	亀 浦 配 水 池 下	2.10.14	18
Ik-06		湊 浦	伊 方 中 学 校	2.10.14	71
Ik-15		発 電 所 辺 周	九 町 越 (Ik-15)	2.10.12	19
Ik-19		九 町	九 町 越 公 園 (県モニタリングステーション)	2.10.13	28
Ik-21		川 永 田	伊 方 町 民 グ ラ シ ン ド	2.10.12	75
Ik-23		二 見	鳥 津 集 会 所	2.10.13	20
Ik-26		九 町	九 町 小 学 校	2.10.14	51
Ya-07	八幡浜市	保 内 町 内 宮	原 子 力 セ ン タ ー	2.10.15	28
Ya-09		北 浜	県 八 幡 浜 支 局	2.10.15	45

(注1) 宇宙線の寄与分はほとんど含まれていない。

(注2) 最小測定単位 0.01 μGy/h の機器で10回測定した平均値を記載。

(ウ) モニタリングカー (定点測定)

(a) 高純度ゲルマニウム半導体検出器^(注)

(注) 測定器の不具合を修繕中のため、今期及び来期が全地点欠測となる。

(b) 3"φ×3"N a I (Tl) シンチレーション検出器 (温度補償・エネルギー補償回路付)

(単位：nGy/h)

地点 番号	測定場所		測定地点名	測 定		測 定 値 ^(注1, 2)		
	市町	地名		年月日	時間 (m)	最高	最低	平均
Ik-06	伊方町	湊 浦	伊 方 中 学 校	2.11.13	60	47	43	45
Ik-15		発電所 周 辺	九 町 越 (Ik-15)	2.11.11	60	18	16	17
^(注3) Ik-19		九 町	九 町 越 公 園 (県モニタリングステーション)	2.11.11	60	18 (18)	15 (16)	16 (17)
Ik-21		川永田	伊 方 町 民 グラウンド	2.11.11	60	43	40	42
Ik-26		九 町	九 町 小 学 校	2.11.13	60	38	35	36
Ya-07	八幡浜市	保内町 宮 内	原 子 力 セ ン タ ー	2.11.12	60	29	26	27

(注1) 宇宙線の寄与分はほとんど含まれていない。

(注2) 測定値は、1分間平均値の最高、最低及び平均を示した。

(注3) 同時刻の県モニタリングステーションにおける測定値を () 内に示した

(エ) 可搬型モニタリングポスト

(2" φ×2" NaI (Tl) シンチレーション検出器 (エネルギー補償回路付)

(単位 : nGy/h)

地点番号	測定場所		測定地点名	測定	測定値 ^(注1、2)		
	市 町	地 名		年月日	最高	最低	平均
Ik-06	伊方町	湊 浦	伊 方 中 学 校	2.12.4 ～ 2.12.6	58	56	57
Ik-19		発電所 周 辺	九 町 越 公 園 (県モニタリングステーション)	2.12.4 ～ 2.12.6	23	21	22
Ik-21		川 永 田	伊 方 町 民 グ ラ ン ド	2.12.4 ～ 2.12.6	43	41	42
Ik-27		二 見	二 見 く る り ん 風 の 丘 パ ー ク	2.12.4 ～ 2.12.6	33	32	32
Ya-04	八幡浜市	保 内 町 宮 内	両 家 ・ 枇 杷 谷 集 会 所	2.12.11 ～ 2.12.13	28	26	26
Ya-07		保 内 町 宮 内	原 子 力 セ ン タ ー	2.12.4 ～ 2.12.6	26	25	25
0o-12	大洲市	上 須 戒	上 須 戒 公 民 館	2.12.11 ～ 2.12.13	36	33	34
0o-21		肱 川 町 山 鳥 坂	大 洲 市 肱 川 支 所	2.12.11 ～ 2.12.13	24	20	22
Se-02	西予市	宇 和 町 河 内	多 田 公 民 館	2.12.11 ～ 2.12.13	41	37	38
Uw-01	宇和島市	三 間 町 宮 野 下	宇 和 島 市 三 間 支 所	2.12.11 ～ 2.12.13	38	35	36

(注1) 宇宙線及び検出器のバックグラウンドの寄与分がわずかに含まれている。

(注2) 測定値は、1時間平均値の最高、最低及び平均を示した。

(オ) モニタリングカー（走行測定）

（3"φ×3"NaI（Tl）シンチレーション検出器（温度補償・エネルギー補償回路付）

走行 ルート	測定場所		測定地点名	測定年月日 時間	区間 距離 (km)	平均 時速 (km/h)	天候	測定値(nGy/h)		
	市町	道路名						最高	最低	平均
①	伊方町 八幡浜市	国道197号	八幡浜市保内町宮内 ～ 伊方町三崎	2.12.2 9:27 ～ 10:16	34.5	42.2	晴	38	15	21
②	八幡浜市 西予市	国道378号 国道197号 県道25号 県道26号	八幡浜市保内町喜木津 ～ 西予市三瓶町長早	2.12.4 11:15 ～ 11:59	26.9	36.7	曇	34	17	21
③	大洲市 西予市 宇和島市	国道378号 国道197号 国道56号 国道320号	大洲市長浜 ～ 宇和島市天神町	2.12.3 9:53 ～ 11:31	57.2	35.0	晴	48	18	28
④	八幡浜市 大洲市 伊予市	国道378号	八幡浜市保内町喜木津 ～ 伊予市双海町下灘	2.12.4 10:17 ～ 11:01	30.7	41.9	曇	40	15	24
⑤	八幡浜市 大洲市 内子町	国道197号 国道56号	八幡浜市江戸岡 ～ 内子町城廻	2.12.2 12:18 ～ 13:08	28.9	34.7	晴	33	17	24

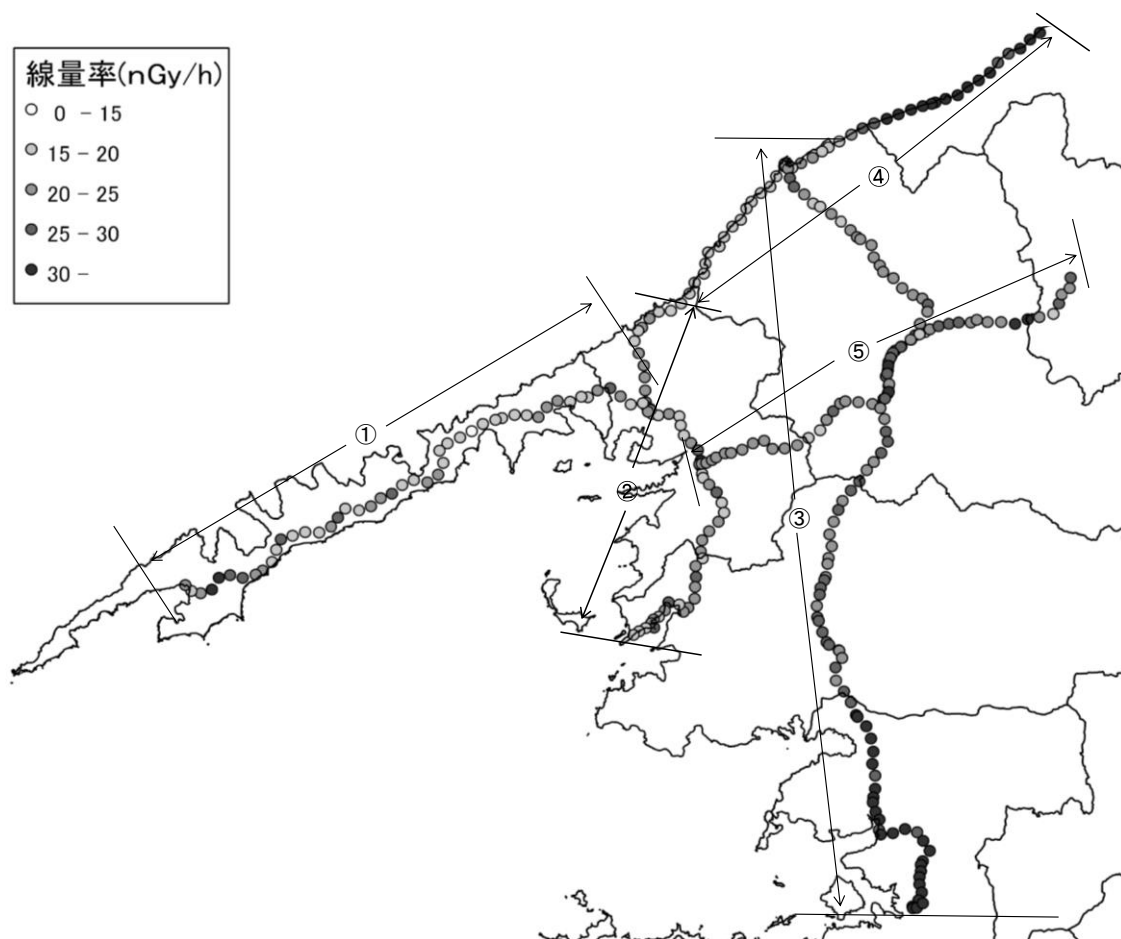
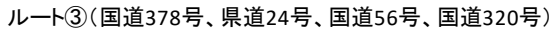
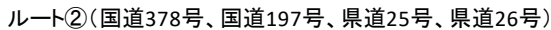
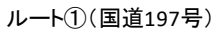


図2-1 3"φ×3"NaI（Tl）シンチレーション検出器（温度補償・エネルギー補償回路付）による測定結果（地図上データ表示）



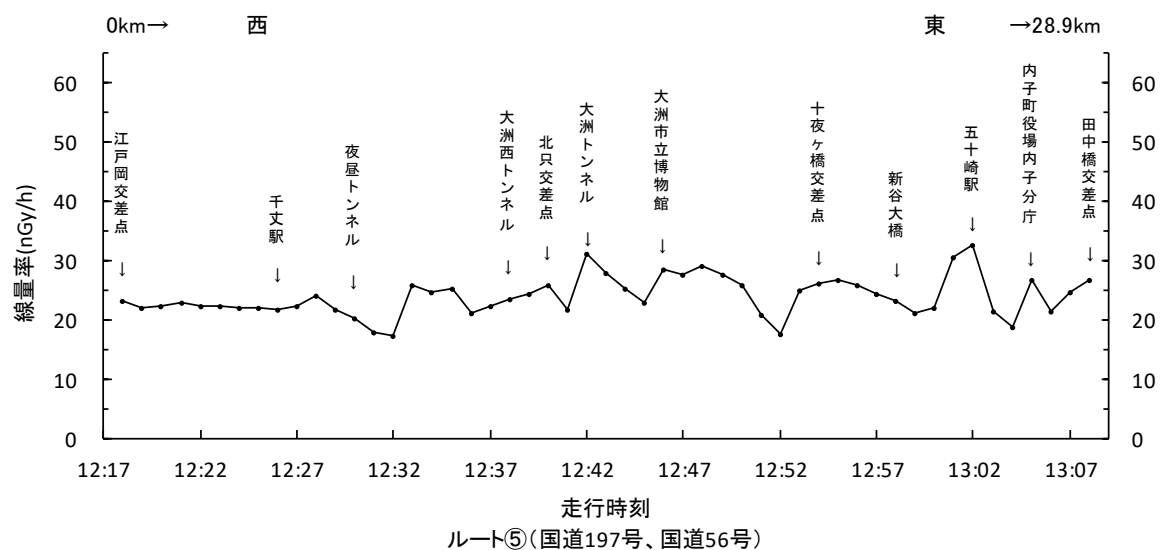
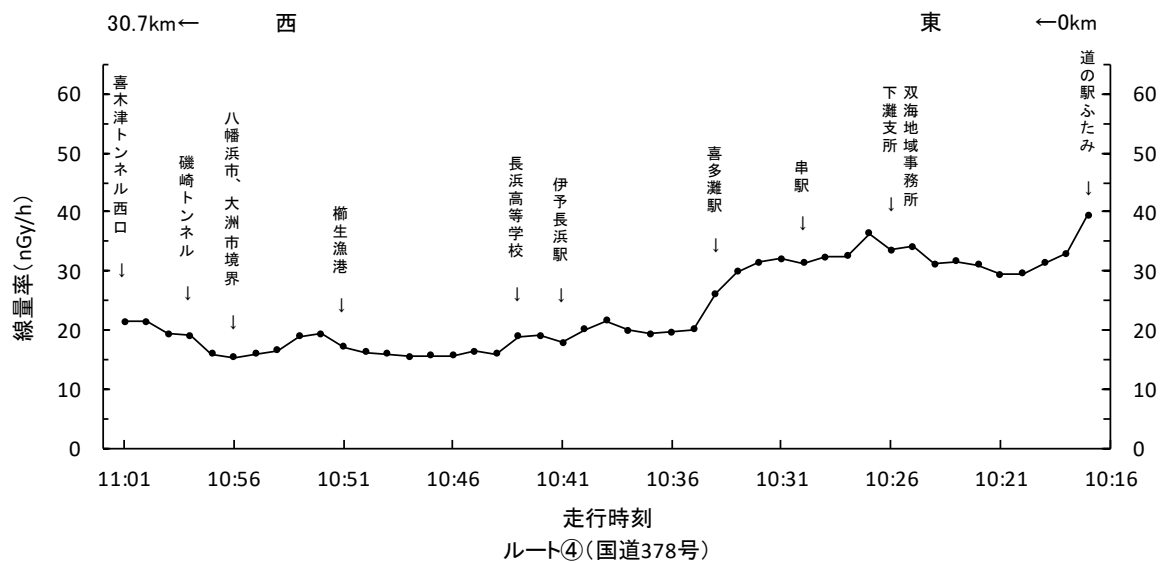


図2-2 3"φ×3"NaI (Tl) シンチレーション検出器(温度補償・エネルギー補償回路付)による測定結果(時系列グラフ)

ウ 積算線量（蛍光ガラス線量計）

（単位： μ Gy/3か月）

地点 番号	測定場所		測 定 地 点 名	蛍光ガラス線量計
	市町	地名		測定値 (第3・四半期)
Ik-02	伊方町	亀 浦	亀 浦 集 会 所	109
Ik-05		亀 浦	柿 ケ 谷	80
Ik-08		湊 浦	伊 方 明 治 百 年 記 念 公 園	106
Ik-11		発 電 所 周 辺	四 電 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト №. 3 下	79
Ik-12		発 電 所 周 辺	四 電 周 辺 モ ニ タ リ ン グ ポ ス ト 九 町 越 北	82
Ik-14		川 永 田	川 永 田 コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー	105
Ik-15		発 電 所 周 辺	九 町 越 (Ik-15)	85
Ik-19		九 町	九 町 越 公 園 (県 モ ニ タ リ ン グ ス テ ー シ ョ ン)	97
Ik-20		九 町	九 町 越 (Ik-20)	79
Ik-21		川 永 田	伊 方 町 民 グ ラ ン ド	140
Ik-22		九 町	奥 集 会 所	117
Ik-26		九 町	九 町 小 学 校	94
Ik-28		足 成	足 成 集 会 所	94
Ik-30		豊 之 浦	豊 之 浦 配 水 池	81
Ik-33		二 見 本 浦	町 見 中 学 校 跡	117
Ya-07	八幡浜市	保 内 町 宮 内	原 子 力 セ ン タ ー	127

(2) 大気、環境試料

ア 大気浮遊じん（連続測定）

(ア) 全アルファ放射能

(単位：mBq/m³)

月	測定地点名	伊 方 町 九 町 越 公 園		
	測定値 ^(注1、2)	最 高	最 低	平 均
10		31	2	10
11		41	1	10
12		25	2	9
第3・四半期		41	1	10

(注1) 測定値は、1時間平均値の最高、最低及び平均を示した。

(注2) ラドンの壊変生成物の影響を除くため、集じん6時間後に測定した。

(イ) 全ベータ放射能

(単位：mBq/m³)

月	測定地点名	伊 方 町 九 町 越 公 園		
	測定値 ^(注1、2)	最 高	最 低	平 均
10		114	48	67
11		139	44	68
12		102	48	64
第3・四半期		139	44	66

(注1) 測定値は、1時間平均値の最高、最低及び平均を示した。

(注2) トロンの壊変生成物の影響をより小さくするため、集じん11時間後に測定した。

試料	市町 採取地点名	(注1) 採取 年月日	(注1) 測定 年月日	測定値 (注2、3)																	単位
				Be-7	Mn-54	Fe-59	Co-58	Co-60	Zn-65	Zr-95	Nb-95	Ru-103	Ru-106	Sb-125	I-131	Cs-134	Cs-137	Ce-141	Ce-144	K-40	
降下物	伊方町越公園	2.11.2	2.12.2	130 ±1.0	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	2.0 ±0.25	Bq/m ² ・月
		2.12.1	2.12.16	96.3 ±0.81	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	1.2 ±0.22	
		2.12.28	3.1.16	36.6 ±0.53	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.86 ±0.21	
海水	伊方町東北	2.10.1	2.12.26	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	1.7 ±0.34	検出されず	検出されず	(注6)	mBq/L
海産物	魚類	伊方町越沖	2.10.27	2.11.13	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.108 ±0.0072	検出されず	検出されず	106 ±0.66	Bq/kg生
	ベラ	伊方町越沖	2.10.27	2.11.13	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.12 ±0.011	検出されず	検出されず	108 ±0.68	
	ムラサキイガイ	伊方町越沖	2.10.12	2.10.30	0.89 ±0.29	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	105 ±1.3	
	ホンダワラ	伊方町越沖	2.10.12	2.10.30	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	332 ±1.9	
	海藻類	伊方町越沖	2.10.12	2.10.30	0.77 ±0.25	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	326 ±1.9	

- (注1) 採取・測定年月日が核種によって異なる場合には、上段に I-131 以外の核種、下段に I-131 の採取・測定年月日を示した。
ただし、大気浮遊じんは、上段に塵状、下段に気体状の採取・測定年月日を示した。
また、大気浮遊じんの測定値は、I-131 については塵状と気体状の合計値を示し、I-131 以外の核種については塵状の値を示した。
- (注2) 試料の放射能 $N \pm \Delta N$ において、 $N < 3 \Delta N$ のときは、「検出されず」と表示した。
- (注3) Be-7、K-40 は自然放射性核種である。
- (注4) 原子力センターへの搬入日を記載した。
- (注5) アユは砂礫石を取り込んでいるため、内臓を除いた部分を試料とした。
- (注6) 海水の K-40 は前処理で除かれているので、測定値欄を「/」と表示した。

ウ 核種分析（放射化学分析等）

試料	町 採 取 地 点 名	採取年月日	H-3		S r-90		P u			単 位
			測定年月日 ^(注1)	測定値 ^(注1、2)	測定年月日 ^(注1)	測定値 ^(注1、2)	測定年月日 ^(注1)	測定値 ^(注1、2)		
								Pu-238	Pu-239+Pu-240	
大 気 浮 遊 じ ん	伊 九 町 方 越 公 町 園	2.10.15	—	—	—	—	3.1.8	—	検出されず	Bq/m ³
	伊 湊 方 町 浦	2.10.15	—	—	—	—	3.1.8	—	検出されず	
	伊 豊 方 之 町 浦	2.10.15	—	—	—	—	3.1.8	—	検出されず	
	伊 二 見 方 加 町 周	2.10.15	—	—	—	—	3.1.8	—	検出されず	
降 下 物	伊 九 町 方 越 公 町 園	2.11.2	—	—	3.1.19	検出されず	—	—	—	Bq/m ² ・月
降 水	伊 九 町 方 越 公 町 園	2.11.2	2.12.14	0.88±0.10	—	—	—	—	—	Bq/L
		2.12.1	3.1.17	0.33±0.10	—	—	—	—	—	
		2.12.28	3.1.15	0.39±0.10	—	—	—	—	—	
海 水	伊 平 瀬 透 過 堤 北 町 東	2.10.1	2.12.10	検出されず	2.12.23	1.3±0.23	2.12.25	検出されず	0.0051±0.0011	mBq/L ^(注3)

(注1) 測定しなかったものは、「—」と表示した。

(注2) 試料の放射能 $N \pm \Delta N$ において、 $N < 3 \Delta N$ のときは、「検出されず」と表示した。

(注3) トリチウム（H-3）の単位はBq/Lである。

資料 2 環境放射線等調査 (四国電力(株)調査分)

1 測定方法及び測定器

調 査 項 目		測 定 方 法	測 定 器
空間放射線	線量率		
	モニタリングステーション	連続測定	2" φ × 2" NaI (Tl) シンチレーション検出器※ (温度補償・エネルギー補償回路付) 富士電機 NDS3AAA2 富士電機 NDS7KAA1 ※計測部に多重波高分析機能を含む
	モニタリングポスト	放射能測定法シリーズ 「連続モニタによる環境γ線測定法」(平成 29 年 12 月改訂)に準ずる。	(富士電機 NDS3AAA2 設置場所) モニタリングステーション、 モニタリングポスト (No. 1、No. 2、No. 3、No. 4) (富士電機 NDS7KAA1 設置場所) 周辺モニタリングポスト (中之浜、三机、塩成、大久、三崎、喜木津、宮内、北浜、大洲、宇和)
	シンチレーションスペクトロメータ	定期測定 放射能測定法シリーズ 「空間γ線スペクトル測定法」(平成 2 年 2 月)に準ずる。	球形 3" φ NaI (Tl) シンチレーション検出器 応用光研工業 12E6Q/MSP-20 スペクトロスコープシステム及び多重波高分析器 キャンベラ IN2K InSpector2000
大気・環境試料	積算線量	3 か月間積算 放射能測定法シリーズ 「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」(平成 14 年 7 月改訂)に準ずる。	蛍光ガラス線量計 (線量計) AGC テクノグラス SC-1 (リーダー) AGC テクノグラス FGD-252
	核種分析	放射能測定法シリーズ 「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(平成 4 年 8 月改訂)及び「放射性ヨウ素分析法」(平成 8 年 3 月改訂)に準ずる。	高純度ゲルマニウム半導体検出器 オルテック GEM35P4-70 多重波高分析器 セイコー E G & G GammaStation/MCA-7
排水	1 / 2 号機放水口水モニタ	連続測定	2" φ × 2" NaI (Tl) シンチレーション検出器 富士電機 NDP22BG1-4YYYY-S
	放水ピット水モニタ 3 号	全計数率	

2 測定結果

(1) 空間放射線

ア 線量率（連続測定）

（2"φ×2"NaI（Tl）シンチレーション検出器（温度補償・エネルギー補償回路付））

(ア) 1時間平均値

(a) 発電所周辺（5km圏内）

（単位：nGy/h）

（単位：μSv/h）

測 定 場 所			測定値 （注）				
測 定 局 名	町	地名		10月	11月	12月	第3・四半期
四 電モニタリングステーション	伊方町	九町 九町越	最高	36	50	36	50
			最低	16	15	15	15
			平均	17	17	17	17
四 電モニタリングポストNo. 1		発電所 周辺	最高	40	50	38	50
			最低	15	15	16	15
			平均	17	17	17	17
四 電モニタリングポストNo. 2		発電所 周辺	最高	40	56	37	56
			最低	14	14	13	13
			平均	15	15	15	15
四 電モニタリングポストNo. 3		発電所 周辺	最高	37	54	37	54
			最低	12	12	12	12
			平均	13	14	13	13
四 電モニタリングポストNo. 4	発電所 周辺	最高	40	55	37	55	
		最低	15	14	15	14	
		平均	16	16	16	16	

(注) 宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。

(b) 広域 (5 km～概ね 30 km圏内)

(単位：nGy/h)

測 定 場 所			測定値 ^(注)				
測 定 局 名	市町	地名		10月	11月	12月	第3・四半期
四 電 周 辺 モニタリング・ホ°スト中之浜	伊方町	中之浜	最高	36	57	38	57
			最低	15	15	16	15
			平均	17	17	17	17
四 電 周 辺 モニタリング・ホ°スト三机		三机	最高	43	57	39	57
			最低	17	17	17	17
			平均	19	19	18	19
四 電 周 辺 モニタリング・ホ°スト塩成		塩成	最高	41	57	41	57
			最低	15	15	15	15
			平均	17	17	17	17
四 電 周 辺 モニタリング・ホ°スト大久		大久	最高	41	43	38	43
			最低	15	15	15	15
			平均	17	16	16	16
四 電 周 辺 モニタリング・ホ°スト三崎		三崎	最高	38	40	39	40
			最低	17	17	18	17
			平均	19	19	19	19
四 電 周 辺 モニタリング・ホ°スト喜木津	八幡浜市	喜木津	最高	40	56	51	56
			最低	18	18	19	18
			平均	20	20	20	20
四 電 周 辺 モニタリング・ホ°スト宮内		宮内	最高	28	38	36	38
			最低	15	15	15	15
			平均	16	16	16	16
四 電 周 辺 モニタリング・ホ°スト北浜		北浜	最高	39	47	41	47
			最低	19	19	19	19
			平均	20	20	20	20
四 電 周 辺 モニタリング・ホ°スト大洲	大洲市	大洲	最高	35	37	33	37
			最低	20	20	20	20
			平均	22	22	22	22
四 電 周 辺 モニタリング・ホ°スト宇和	西予市	宇和	最高	40	38	47	47
			最低	25	24	25	24
			平均	27	27	27	27

(注) 宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。

(c) (参考局) 周辺モニタリングポスト

(単位：nGy/h)

(単位：nGy/h)

測 定 場 所			測定値 ^(注)				
測 定 局 名	町	地名		10月	11月	12月	第3・四半期
四 電 周 辺 モニタリングポスト湊浦	伊方町	湊浦	最高	41	48	44	48
			最低	23	23	23	23
			平均	25	25	24	25
四 電 周 辺 モニタリングポスト鳥津		鳥津	最高	45	51	38	51
			最低	16	16	16	16
			平均	18	18	17	18
四 電 周 辺 モニタリングポスト亀浦		亀浦	最高	44	49	43	49
			最低	14	14	14	14
			平均	16	16	16	16
四 電 周 辺 モニタリングポスト九町越		九町越	最高	40	49	35	49
			最低	12	11	12	11
			平均	13	13	13	13
四 電 周 辺 モニタリングポスト九町	九町	最高	40	47	41	47	
		最低	22	21	22	21	
		平均	24	24	24	24	
四 電 周 辺 モニタリングポスト二見	二見	最高	40	58	45	58	
		最低	17	16	16	16	
		平均	18	18	18	18	

(注) 宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。

(イ) 10 分間平均値の最大値

(単位：nGy/h)

測 定 場 所			測定値 ^(注)			
測 定 局 名	町	地名	10月	11月	12月	第3・四半期
四 電 モニタリング ステーション	伊方町	九町 九町越	36	55	38	55
四 電 モニタリング ホストNo. 1		発電所 周辺	41	53	40	53
四 電 モニタリング ホストNo. 2		発電所 周辺	41	60	41	60
四 電 モニタリング ホストNo. 3		発電所 周辺	37	60	39	60
四 電 モニタリング ホストNo. 4		発電所 周辺	41	59	42	59

(注) 宇宙線寄与分はほとんど含まれていない。

イ 線量率（定期測定）（球形3"φNaI（Tl）シンチレーション検出器）

測 定 場 所		測定 年月日	測定 時間 (s)	γ 線 線量率 (nGy/h)	宇宙線 線量率 (nGy/h)	総線量率 (nGy/h)	平均 γ 線 線束係数 ($(\gamma/\text{cm}^2 \cdot \text{s})/(\text{nGy/h})$)
測 定 地 点 名	地名						
四電モニタリングポストNo. 1 付近	発電所 周辺	2 . 11 . 5	1, 000	20	27	47	0. 118
四電モニタリングポストNo. 2 付近	発電所 周辺	2 . 11 . 5	1, 000	22	28	50	0. 117
四電モニタリングポストNo. 3 付近	発電所 周辺	2 . 11 . 5	1, 000	14	27	41	0. 125
四電モニタリングポストNo. 4 付近	発電所 周辺	2 . 11 . 5	1, 000	17	28	45	0. 116

（参考）マトリックス解法による核種成分別線量率寄与

測 定 場 所		測定 年月日	測定 時間 (s)	測定値 (nGy/h) (注)			
測 定 地 点 名	地名			U-系列 寄与	Th-系列 寄与	K-40	合計
四電モニタリングポストNo. 1 付近	発電所 周辺	2 . 11 . 5	1, 000	4. 7	7. 2	8. 7	21
四電モニタリングポストNo. 2 付近	発電所 周辺	2 . 11 . 5	1, 000	4. 1	9. 3	8. 4	22
四電モニタリングポストNo. 3 付近	発電所 周辺	2 . 11 . 5	1, 000	2. 3	6. 5	4. 4	13
四電モニタリングポストNo. 4 付近	発電所 周辺	2 . 11 . 5	1, 000	3. 8	6. 5	6. 6	17

（注） 測定値は、ガンマ線のエネルギースペクトルから、それぞれの放射性物質の寄与分を求め算出した。

ウ 積算線量（蛍光ガラス線量計）

（単位：μGy/3か月）

地点 番号	測定場所		測 定 地 点 名	測定値 (第3・四半期)
	市 町	地 名		
1	伊方町	発電所周辺	四電モニタリングポイント No. 1	89
2		発電所周辺	四電モニタリングポイント No. 2	86
3		発電所周辺	四電モニタリングポイント No. 3	90
4		発電所周辺	四電モニタリングポイント No. 4	98
5		発電所周辺	四電モニタリングポイント No. 5	87
6		発電所周辺	四電モニタリングポイント No. 6	89
7		発電所周辺	四電モニタリングポイント No. 7	87
8		九町九町越	四電モニタリングポイント No. 8	83
9		三机佐市	四電モニタリングポイント No. 9	100
10		足 成	四電モニタリングポイント No.10	101
11		二見古屋敷	四電モニタリングポイント No.11	102
12		二見鳥津	四電モニタリングポイント No.12	109
13		二見本浦	四電モニタリングポイント No.13	87
14		九 町 西	四電モニタリングポイント No.14	97
15		九 町 畑	四電モニタリングポイント No.15	98
16		豊 之 浦	四電モニタリングポイント No.16	105
17		亀 浦	四電モニタリングポイント No.17	105
18		伊 方 越	四電モニタリングポイント No.18	104
19		川 永 田	四電モニタリングポイント No.19	103
20		湊 浦	四電モニタリングポイント No.20	105
22		大 久	四電モニタリングポイント No.22	109
23		九町九町越	四電モニタリングポイント No.23	96
24		仁 田 之 浜	四電モニタリングポイント No.24	95
21	八幡浜市	古 町	四電モニタリングポイント No.21	120
25		昭 和 通	四電モニタリングポイント No.25	97

ア 核種分析（高純度ゲルマニウム半導体検出器による機器分析）

- 67 -

試料			町 採取地点名	(注1) 採取 年月日	(注1) 測定 年月日	測定値 (注2、3)																単位	
						Be-7	Mn-54	Fe-59	Co-58	Co-60	Zn-65	Zr-95	Nb-95	Ru-103	Ru-106	Sb-125	I-131	Cs-134	Cs-137	Ce-141	Ce-144		K-40
海	水		伊平 方 町 磬 透 過 堤 北 東	2.11.12	2.11.19	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	(注4)	mBq/ L
			伊平 方 町 磬 沖 入 江	2.11.12	2.11.24	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	2.1 ±0.48	検出されず	検出されず	検出されず		
海	底	土	伊平 方 町 磬 透 過 堤 北 東	2.11.12	2.11.16	5.3 ±1.3	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.58 ±0.14	検出されず	検出されず	検出されず	123 ±4.3	Bq/kg乾土	
			伊平 方 町 磬 沖 入 江	2.11.12	2.11.16	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.53 ±0.15	検出されず	検出されず	216 ±4.9			
			伊平 方 町 磬 透 過 堤 東 方 沖	2.11.12	2.11.17	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	146 ±4.2			
海	サザエ		伊平 方 町 磬 沖 入 江	2.10.12	2.10.16	0.64 ±0.062	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	48.1 ±0.44			
		2.10.14																					
産	海藻類	ホンダワラ	伊平 方 町 磬 沖 入 江	2.10.19	2.10.26	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.084 ±0.023	検出されず	検出されず	334 ±1.6	Bq/kg生			
			伊西 方 町 柿 ケ 谷 沖		2.10.21																		
物	クロメ		伊平 方 町 磬 沖 入 江	2.10.19	2.10.27	0.71 ±0.16	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	0.077 ±0.020	検出されず	検出されず	323 ±1.5				
		2.10.22																					

- (注1) 採取・測定年月日が核種によって異なる場合には、上段に I-131 以外の核種、下段に I-131 の採取・測定年月日を示した。
 ただし、大気浮遊じんは、上段に塵状、下段に気体状の採取・測定年月日を示した。
 また、大気浮遊じんの測定値は I-131 については塵状と気体状の合計値を示し、I-131 以外の核種については塵状の値を示した。
- (注2) 試料の放射能 $N \pm \Delta N$ において、 $N < 3 \Delta N$ のときは、「検出されず」と表示した。
- (注3) Be-7、K-40 は自然放射性核種である。
- (注4) 海水の K-40 は、前処理で除かれているので、測定値欄を「／」と表示した。

イ 核種分析（放射化学分析等）

試 料	町 採 取 地 点 名	採取年月日	H-3		単 位
			測定年月日	測定値	
海 水	伊 方 町 平 瀬 透 過 堤 北 東	2 . 11 . 12	2 . 11 . 16	検出されず	Bq/ L
	伊 方 町 平 瀬 沖 入 江	2 . 11 . 12	2 . 11 . 16	検出されず	

ウ 排水中全計数率の10分間平均値の最大値（2"φ×2"NaI（Tl）シンチレーション検出器）

（単位：cps）

測 定 項 目	10 月	11 月	12 月	第3・四半期
1 / 2 号機放水口水モニタ	5.7	5.8	5.7	5.8
3 号機放水ピット水モニタ	3.5	3.4	3.4	3.5

資料 3 土壌及び陸水の放射性物質濃度実態調査

1 測定方法及び測定器

調 査 項 目		測 定 方 法	測 定 器
環 境 試 料	核種分析	放射能測定法シリーズ 「ゲルマニウム半導体検 出器によるガンマ線スペ クトロメトリー」(平成 4年8月改訂)及び「放 射性ヨウ素分析法」(平 成8年3月改訂)に準ず る。	高純度ゲルマニウム半導体検出器 キャンベラ GC4018 オルテック GEM40-70-XLB-C オルテック GEM40-76-LB-C-S 多重波高分析器 セイコーE G & G MCA7
		放射能測定法シリーズ 「放射性ストロンチウム 分析法」(平成15年7月 改訂)に準ずる。	低バックグラウンド放射能自動測定装置 日立製作所 LBC-4502
		放射能測定法シリーズ 「トリチウム分析法」 (平成14年7月改訂)に 準ずる。	低バックグラウンド液体シンチレーションカウンタ 日立製作所 LSC-LB7
		放射能測定法シリーズ 「プルトニウム分析法」 (平成2年11月改訂)に 準ずる。	シリコン半導体検出器 オルテック ENS-U600 多重波高分析器 オルテック ALPHA-DUO 誘導結合プラズマ質量分析装置 パーキンエルマー NexION 1000

2 測定結果

(1) 核種分析（高純度ゲルマニウム半導体検出器による機器分析）

試料	地点 番号	市 採取地点名	(注1) 採取 年月日	(注1) 測定 年月日	測定値 (注2、3)																	単位
					Be-7	Mn-54	Fe-59	Co-58	Co-60	Zn-65	Zr-95	Nb-95	Ru-103	Ru-106	Sb-125	I-131	Cs-134	Cs-137	Ce-141	Ce-144	K-40	
陸水	05	八幡濱市 峰水源	2. 6. 23	2. 11. 12	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	17 ±3. 9	mBq/L
				2. 6. 23	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	20 ±6. 1	
	13	大洲市 柴5号水源井	2. 11. 26	3. 1. 7	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	28 ±5. 9	
				2. 11. 26	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	26 ±6. 6	
	20	大洲市 保子野浄水場	2. 11. 26	3. 1. 6	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	28 ±5. 9	
				2. 11. 26	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	26 ±6. 6	
	34	宇和島市 法花津浄水場	2. 10. 7	3. 1. 6	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	26 ±6. 6	
				2. 10. 7	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	26 ±6. 6	

(注1) 測定年月日が核種によって異なる場合には、上段に I-131 以外の核種、下段に I-131 の測定年月日を示した。

(注2) 試料の放射能 $N \pm \Delta N$ において、 $N < 3 \Delta N$ のときは、「検出されず」と表示した。

(注3) Be-7、K-40 は自然放射性核種である。

(2) 核種分析 (放射化学分析)

試料	地点 番号	市 採 取 地 点 名	採取年月日	H - 3		S r - 9 0		単 位
				測定年月日	測定値 ^(注1)	測定年月日	測定値 ^(注1)	
陸 水	05	八 幡 浜 市 地 峰 水 源	2 . 6 . 23	2 . 10 . 24	0.30±0.097	3 . 1 . 6	0.76±0.11	mBq/L ^(注2)
	13	大 洲 市 井 柴 5 号 水 源	2 . 11 . 26	3 . 1 . 15	検出されず	3 . 1 . 19	検出されず	
	20	大 洲 市 場 保 子 野 浄 水	2 . 11 . 26	2 . 12 . 19	0.34±0.10	3 . 1 . 19	1.1±0.12	
	34	宇 和 島 市 場 法 花 津 浄 水	2 . 10 . 7	2 . 12 . 20	検出されず	3 . 1 . 6	0.32±0.090	

(注1) 試料の放射能 $N \pm \Delta N$ において、 $N < 3 \Delta N$ のときは、「検出されず」と表示した。

(注2) トリチウム (H-3) の単位はBq/L である。

資料 4 伊方発電所の運転管理状況

1 伊方発電所の運転管理状況

令和2年度第3・四半期における運転管理状況は、次表のとおりであった。

項		目		運 転 実 績			保安規定 (注1) に 定 め る 値	安全協定に 定める値		
				1 号 機	2 号 機	3 号 機				
運 転 時 間	1 号 機、2 号 機、3 号 機 別			— (注2)	— (注2)	0 時間				
	発 電 所 全 体			0 時間 (注3)						
発電電力量	1 号 機、2 号 機、3 号 機 別			— (注2)	— (注2)	0 MWH				
	発 電 所 全 体			0 MWH						
放 射 性 物 質 の 放 出 管 理 状 況	気 体	放射性 希ガス	1号機、2号機、3号機別	検出されず ^(注4)	検出されず ^(注4)	検出されず ^(注4)				
			発 電 所 全 体	検出されず ^(注4) 【年間放出量 (4/1～12/31) : 検出されず ^(注4) 】					3.7 × 10 ¹⁴ Bq/年 (放出管理目標値)	
		ヨウ素 -131	1号機、2号機、3号機別	検出されず ^(注4)	検出されず ^(注4)	検出されず ^(注4)				
			発 電 所 全 体	検出されず ^(注4) 【年間放出量 (4/1～12/31) : 検出されず ^(注4) 】						
	液 体	トリチウム を除く	1・2号機、3号機別	検出されず ^(注4)		検出されず ^(注4)				
			発 電 所 全 体	検出されず ^(注4) 【年間放出量 (4/1～12/31) : 検出されず ^(注4) 】					3.8 × 10 ¹⁰ Bq/年 (放出管理目標値)	
		トリチウム	1・2号機、3号機別	2.4 × 10 ¹⁰ Bq		1.4 × 10 ¹² Bq				
			発 電 所 全 体	1.5 × 10 ¹² Bq 【年間放出量 (4/1～12/31) : 1.7 × 10 ¹² Bq】						
放 射 性 固 体 廃 棄 物 保 管 状 況 (貯蔵容量:38,500本)				累 計 26,215 本(200L ¹ ドラム缶) (注6)						
温 排 水 の 放 出 管 理 状 況 (注7)	残 留 塩 素		検出されず ^(注8)		検出されず ^(注8)				0.02ppm以下 鉄として0.05ppm 以下 7.8～8.3	
	硫 酸 第 一 鉄		検出されず ^(注8)		検出されず ^(注8)					
	p H (水素イオン濃度)		8.1		8.1					
	水温上昇月間平均値 (注9)		— (注10)		— (注11)					

(注1) 核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律に基づき、核燃料物質若しくは核燃料物質に汚染された物または発電用原子炉による災害の防止を図るために、伊方発電所の保安のために必要な措置を定めたもの。

(注2) 伊方発電所1号機は、平成28年5月10日に、伊方発電所2号機は、平成30年5月23日に運転終了。

(注3) 伊方発電所としての運転時間を示す。

(注4) 全ての検出限界濃度は、「発電用軽水型原子炉施設における放出放射性物質の測定に関する指針」の測定下限濃度（気体廃棄物（希ガス）：2 × 10⁻² Bq/cm³、液体廃棄物（トリチウムを除く）：2 × 10⁻² Bq/cm³（コバルト-60に対する値を代表として示す。）、気体廃棄物（ヨウ素-131）：7 × 10⁻⁹ Bq/cm³）以下である。放出口における測定値がすべて検出限界濃度未満の場合に「検出されず」と表示する。

なお、検出限界濃度以上を検出した場合は、気体又は液体廃棄物中の放射能濃度の測定値（Bq/cm³）と排気量又は排水量（cm³）から放射性物質の放出量（Bq）を算出している。

仮に、当該指針に示されている測定下限濃度で放出されたものとして計算すると、次のとおりとなる。

・気体廃棄物（希ガス）：2 × 10⁻² (Bq/cm³) × 2.7 × 10¹⁵ (cm³) = 5.4 × 10¹³ (Bq)

・気体廃棄物（ヨウ素-131）：7 × 10⁻⁹ (Bq/cm³) × 2.7 × 10¹⁵ (cm³) = 1.9 × 10⁷ (Bq)

・液体廃棄物（トリチウムを除く）：2 × 10⁻² (Bq/cm³)※ × 3.4 × 10⁸ (cm³) = 6.8 × 10⁶ (Bq)

※計算の例として、ここではコバルト-60の測定下限濃度を用いている。

(注5) トリチウムの公衆に与える影響が他の放射性物質によるものと比較して相対的に小さいため、放出管理目標値はなく、放出管理の基準値として管理している。

(注6) 固体廃棄物として、上表のほか、蒸気発生器保管庫に蒸気発生器4基、保管容器746 m³を保管

(注7) 温排水の放出管理状況についての測定は、1、2号機は放水口透過堤内、3号機は放水ピット内で実施

(注8) 残留塩素、硫酸第一鉄の検出限界は、0.01ppm

(注9) 循環水ポンプを作動させている期間の取放水口温度差の月間平均値

(注10) 復水器冷却用の海水は、1、2号機運転終了のため、取水していない。

(注11) 復水器冷却用の海水は、復水器冷却水系のポンプ停止のため、取水していない。

2 伊方発電所における異常事象の有無

令和2年度第3・四半期には、伊方発電所において環境への放射性物質の放出を伴う異常事象の発生はなかった。

【参考】伊方発電所1、2、3号機の運転状況（令和2年度第3・四半期）

（1号機）
（廃止措置中）

（2号機）
（平成30年 5月23日運転終了）
（令和 2年10月 7日廃止措置計画認可）

（3号機）

